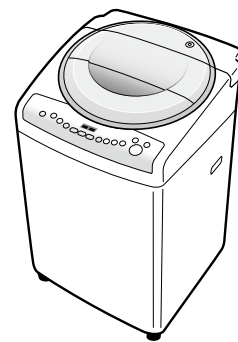
TOSHIBA

東芝電気洗濯乾燥機（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添付

形名 AW-80VE
AW-70VE

● このたびは東芝電気洗濯乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
● お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
● 保証書は必ずお受け取りください。

高速サイクロンスピン乾燥で省エネ

しっかり絞ってから乾燥するので電気代が、また乾燥時に水を使わないので水道代が抑えられます。

「Ag+ イオン」で衣類を抗菌・防臭

Ag +イオンで衣類の雑菌の繁殖を抑制し、部屋干しの時などイヤなニオイを抑えます。

「カビプロテクト」で槽のカビを抑えます

カビプロテクト運転をすると、お洗濯の後に槽を乾かしてカビの繁殖を抑えます。

洗濯乾燥機とは

衣類を入れたら、洗濯から乾燥まで自動で運転できます。
洗濯は 8kg（7kg）までできますが、乾燥は 4.5kg（4.0kg）までです。
乾燥容量オーバーサインが点滅したら、衣類を減らして乾燥してください。
なお、乾燥しわがつきやすい衣類は、「アイロン」コースや「そのまま乾燥」コースをお勧めします。
（　）内は AW-70VE の場合

乾燥のしくみ（高速サイクロンスピン乾燥）

乾燥運転の前に脱水しながらファンで風を衣類にふきかける「高速サイクロンスピン」と温風※をかけながら高速脱水する「高速プリヒート脱水」により、衣類に含まれている水分をしっかり絞ります。
その後、衣類全体を温風であたため湿り気を蒸発させ乾燥します。
このとき衣類全体を乾燥させるために洗濯脱水槽を回転させたりパルセーターを回転させます。

※ファンで送られた外気をヒーターであたため温風にします。
温風の温度は据え付け場所や外気温により異なる場合があります。
● 乾燥運転時には性能を十分発揮させるため換気をしてください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負うことが想定される内容」を示します。
注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊2を負うことが想定されるか、または物的損害＊3の発生が想定される内容」を示します。

＊ 1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊ 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯乾燥機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

ほこりをとる

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、電源プラグを抜く

直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

プラグを抜く

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

⚠警告

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

入浴中はふろ水給水はしない

万一の感電を防ぐためです。

給水禁止

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯乾燥機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

排水確認

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油などが付着した衣類や、ウレタンフォーム製の洗濯物は乾燥しない

油の酸化熱による自然発火や引火の原因になります。

乾燥禁止

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

洗濯乾燥機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に落ちて、けがをしたり、おぼれることがあります。

禁止

子供など取り扱いに不慣れなかたには使わせない

やけど・けがをすることがあります。

禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

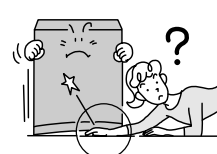
プラグを抜く

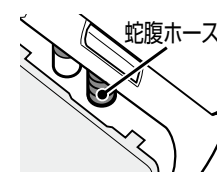
（つづく）

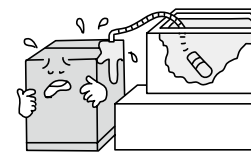
⚠注意

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する
ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。
水もれ確認

乾燥中および乾燥終了直後は本体上部・吹出口および洗濯・脱水槽、内ふたをさわらない
高温になっており、やけどをする恐れがあります。
接触禁止

運転中の洗濯乾燥機の下に手を入れない
回転部があり、けがをする恐れがあります。
手など入れない

洗濯乾燥機底面から手を押し込まない
けがをする恐れがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。
押し込まない

給水中に蛇腹ホースをつぶさない
給水中に蛇腹ホースをつぶすと、水が柔軟仕上剤投入ケースに逆流し、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。
つぶさない

内ふた・ふたを閉める際に、衣類をはさまない
衣類が損傷したり故障の原因になります。また、プラスチック部品が破損し、けがの恐れがあります。内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めてください。
衣類をはさまない

ふろ水用給水ホースを浴槽の水位面が洗濯乾燥機より高い位置で使用しない
サイフォン現象によりポンプ運転が終っても水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。
使用禁止

温水を使用する場合50℃以上のお湯は使用しない
プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。
熱湯使用禁止

洗濯乾燥機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない
変形・破損によりけがをする恐れがあります。
上乗り禁止

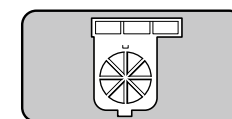
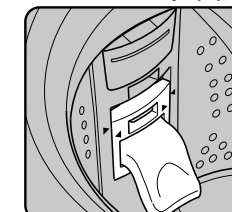
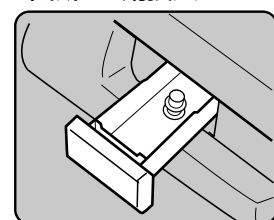
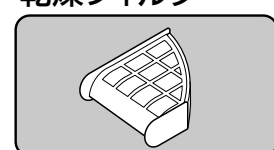
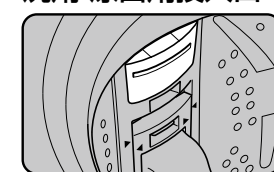
マット類は洗濯や脱水、乾燥をしない
乾燥時マットの樹脂が洗濯・脱水槽に付着したり、他の衣類を汚すことがあります。
素材によっては化学変化による自己発熱で自然発火の原因になります。
乾燥禁止

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない
洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯乾燥機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、釣具用上着・ズボン、寝袋、オムツカバー、自転車・バイク・自動車カバー、ウェットスーツなど。
洗濯・乾燥禁止

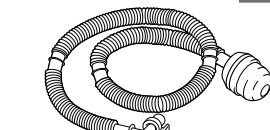
玄関マット、足拭きマットでも厚くて固いものは、洗濯乾燥機で洗える表示があっても洗わない
脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯乾燥機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
洗濯禁止

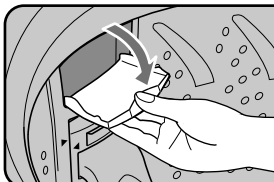
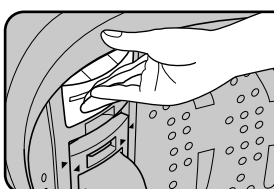
ふろ水用給水ホースを浴槽に入れたまま、ふろ水用給水継手を外さない
サイフォン現象によりホースから水が出続け、床を濡らして思わぬ被害を招くことがあります。
浴槽からふろ水用給水ホースを先に出し、水が出終わった後にふろ水用給水継手をはずしてください。
ホースの残水は、よく抜いてください。
使用禁止

各部のなまえ

■本体

■付属品

付属品は正しくお使いください。

給水ホース（0.8m）・ホース継手　1個	ふろ水用給水ホースフィルター付（4m）1個
部品コード番号 42040673 P57	部品コード番号 42040707 P34

洗剤・漂白剤投入口の開けかた・閉めかた

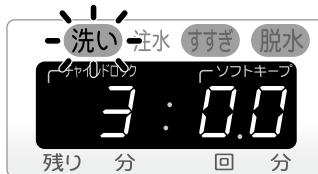
1 洗剤･漂白剤投入口の凹部に親指をかけ、手前に引きます。
2 洗剤などを入れたら、カチッと音がするまで確実に閉めます。

操作パネルのみかた

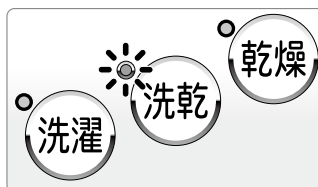
この操作パネルは AW-80VE です。
AW-70VE は水量・残り時間は違いますが、使用方法は同じです。

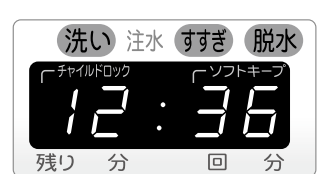
表示部

●現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。

(例)洗濯乾燥運転の洗い行程のとき

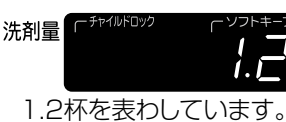
残り3時間を表示しています。

(例)洗濯乾燥運転の乾燥行程のとき

乾燥行程になると(洗乾)のランプのみが点滅します。

●電源を入れ、コースを選んだときは下のような表示となります。

洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を表示します。
「洗い」12分「すすぎ」3回「脱水」6分を表示しています。

●センサーで検知しているときは下のような表示となります。

衣類の量などを検知しているときや、残り時間の目安を見直しているときに表示します。

●スタート後ふたを開けているとき
洗剤量(目安)を表示します。

1.2杯を表わしています。

●粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量を表示します。
●「ドライ」コースの洗剤量は中性洗剤のキャップでの投入量を表示します。 P46

スプーン1杯で水55Lの使用量　キャップ2杯で水30Lの使用量

※洗剤の種類によりスプーン(キャップ)1杯の洗剤量が変わります。お使いの洗剤に合わせ、水位表示を参考に洗剤量を加減してください。

●スタート後ふたを閉めたとき
運転終了までの残り時間目安を表示します。
1時間をこえる場合は10分単位で変わります。

●予約したとき
運転終了までの時間を表示します。 P42

●運転中に不具合が生じたとき
エラー表示をします。 P66

ふたロック表示

●ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。 P43

濃縮洗浄サイン

●濃縮洗浄を行うときは、ランプが点灯し、運転が始まると点滅します。 P18

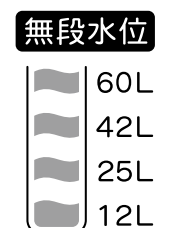
チャイルドロック表示

●設定すると「●」が点灯します。 P43

ソフトキープ表示

●ソフトキープ運転中に「●」が点滅します。 P41

乾燥容量オーバー表示(目安)

●乾燥運転時に乾燥容量に対して布量が多いとブザーが3回鳴り、点滅します。ブザー報知後約1分経過すると運転が始まりますが乾きは悪くなります。表示が点滅したら、「一時停止」して布量を減らしてから電源を入れ直し再度スタートしてください。
(「ドライ」「そのまま(2時間)」コースを除く)
●カビプロテクト運転時に洗濯・脱水槽に布がある場合もブザーが3回鳴り、点滅します。 P22

ふろ水

●ふろ水給水ポンプでふろの残り湯を使用するときに押します。
●ふろ水ポンプ利用行程を表示します。ふろ水給水中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。 P34

水流

●洗い時の水流の強弱が調節できます。
●「濃縮洗浄」「標準」「スピーディ」「メモリー」で調節できます。 P24

水位

●洗い給水中は設定された水位が点滅し、給水が終了すると点灯します。

自動設定のとき

●洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。表示は設定された水位に最も近い水位が点灯します。
●運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると1番上の水位になります。

(水位)を押して設定するとき

●(水位)を押すとお好みの水位に設定することができます。
表示は水位が高くなる方向に移動します。 P51

槽クリーン

●(槽クリーン)を1回押すと「槽洗浄」に、2回押すと「槽乾燥」になります。 P54 P55

カビプロテクト

●洗濯終了後にふたを開閉すると自動的に槽乾燥運転を行います。 P22

ホット洗浄サイン

●(洗い)を3秒間押すとブザーがピピピッと鳴り、ランプが点灯してホット洗浄が設定できます。 P23

洗い・すすぎ・脱水

●洗い時間・すすぎ回数・脱水時間が設定できます。 P26

予約

●運転終了までの時間を予約できます。 P42

●運転中はランプが点滅します。

洗濯

●ボタンを押すと洗濯のコースが選べます。 P18

洗乾

●ボタンを押すと洗濯から乾燥まで運転するコースが選べます。 P36

乾燥

●ボタンを押すと乾燥のコースが選べます。 P38

電源

●電源の「入」、「切」をします。
●電源は運転が終了してから約15秒後、または電源を入れて運転しない場合約10分後に自動的に切れます。
●ソフトキープ運転中はふたを開ければ、自動的に電源が切れます。

スタート/一時停止

●運転を始めるときに押します。
●途中で運転を止めるときに押します。

洗濯乾燥機の動き

洗濯乾燥機は以下のような動きで洗濯乾燥しています。
ここでは濃縮洗浄の洗濯乾燥「標準」コースの動きを例にとって説明しています。

⚠警告

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

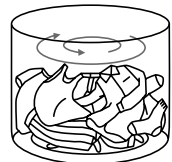
接触禁止

お願い 脱水中はふたがロックされます。ロックされた状態のふたを無理に開けないでください。
ふたロックが破損したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。
●けがの原因になります。

万が一脱水中にふたを開けると、安全のため洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続け、エラー表示します。

＊脱水中電源を切ると、次回「スタート」時に、洗濯・脱水槽とパルセーター（回転板）が少しの間動作しますが、異常ではありません。

洗濯物を入れスタートするとセンサーが洗濯物の量をはかり、給水を始めます。

1 スタート後、水のない状態で約６秒間パルセーターが動き洗濯量をはかります。

2 給水が始まります。洗剤量表示（目安）を目安に、洗剤を洗濯・脱水槽の投入口に入れ、柔軟仕上剤を投入ケースに入れふたを閉めます。

洗剤量表示 P9
洗濯用剤量の目安 P46

3 給水が終了し、設定水位になったら水位ランプが点灯します。

● 化繊・混紡の生地やシーツなどの衣類は水位が低めになることがあります。低いときは水位ボタンで水位を調節してください。

■洗い運転中に運転内容を変更することができます

1 (スタート一時停止) を押す

2 変更したいボタン (洗い)(すすぎ)(脱水) を押す

● 「洗いなし」「すすぎなし」「脱水なし」の設定はできません。
●乾燥運転設定されている場合は脱水の変更はできません。

3 (スタート一時停止) を押す

● 変更できる内容は自分流の設定と同じです。P26

運転時間が長いみたい。途中で残り時間表示が変わった？

残り時間の表示について

表示は水道水の給水量が毎分 15L、室温 20℃の場合の目安です。
次の場合は残り時間の表示よりも運転時間が長くなったり途中で表示が変わります。

- 洗濯物の種類や量。
- 水道水の給水量が毎分 15L よりも少ない。
- 排水が悪い。
- 洗濯物が片寄った。
- 室温、水温が低い。

注水すすぎとは

かくはん中も、給水しながらすすぎます。

給水量が少ないときは水があふれない場合があります。

脱水中に給水…？

洗濯物の片寄りについて

脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加され、残り時間が増えます。

片寄りを検知すると脱水が止まる

給水して片寄りを修正

再び排水して脱水

洗濯・乾燥してはいけない衣類

⚠警告

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油などが付着した衣類や、ウレタンフォーム製の洗濯物は乾燥しない

油の酸化熱による自然発火や引火の原因になります。

乾燥禁止

⚠注意

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯乾燥機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

※サウナスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、釣具用上着・ズボン、寝袋、オムツカバー、自転車・バイク・自動車カバー、ウェットスーツなど。

洗濯・乾燥禁止

マット類は洗濯や脱水、乾燥をしない

マットの樹脂が洗濯・脱水槽に付着したり、他の衣類を汚すことがあります。

素材によっては化学変化による自己発熱で自然発火の原因になります。

乾燥禁止

洗濯・乾燥できない洗濯物

デリケートな衣類 P28

●**絹、皮製品**

縮んだり、型くずれ、変色する場合があります。

●**座布団や枕、ふとんなど、わたやウレタン（スポンジ類）を使ったもの**

洗濯物をいためたり、故障の原因になります。

●**純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー**

毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

●**マット類やペットの毛が付着した衣類・敷物など**

糸くずや毛などがたまることにより性能が低下する原因になります。

洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

●**市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ごみ取りフィルターなど）**

変形・破損などにより、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

乾燥できない洗濯物

●**ウールなどの獣毛製品、その混紡製品**

毛が抜ける、縮む、型くずれするなど洗濯物を傷めることがあります。

●**のりづけした衣類**

のりづけしたい場合は、乾燥後に「スプレーのり」を使用してください。

●**「タンブラー乾燥はおさけください」と表示のあるもの**

この製品はタンブラー乾燥（回転ドラム式）に該当します。

●**吊り干し、平干し、ドライの取扱い絵表示のあるもの**

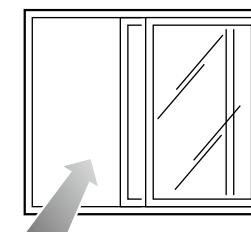
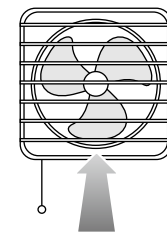
（セーター類、フリース類など）

●**その他の衣類**

タイツ、レースや刺繍など飾りや付属品のあるもの、新合繊（超極細繊維）の衣類

運転前に確認してください（乾燥をご使用される場合）

● **換気を十分に**

性能を十分に発揮させるため、運転中は換気をよくしてください。

※換気が不十分な場合、温度差によって窓、壁、床に結露の恐れがあります。

● **乾燥フィルター、吸気フィルターは掃除したものを確実に取り付ける。（使用後は乾燥フィルターは毎回、吸気フィルターは 1 ヶ月に 1 回程度掃除。）** P54

乾燥フィルター

吸気フィルター

※フィルターが目づまりすると空気の通りが悪くなり、乾きが悪くなります。

※フィルターを確実にセットしないで使用すると、ほこりが洗濯機内にたまり、故障の原因になります。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯しただけでも縮むことがあります。これは衣類の縫製時、生地のずれなどがないように引っ張って加工することがあるためです。また、乾燥運転するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

綿・麻などの衣類…繊維が水分を含んで膨らみ、乾いて細くなるときに機械力が加わると、糸と糸の間がつまり縮むことがあります。生地の織り方（ニット、ガーゼなど織り目の粗い生地など）により縮みが大きくなる場合があります。

化繊の衣類…………化繊は水分を吸収しないため、綿・麻製品のように機械力で縮むことはありませんが、ポリウレタンやアクリルの入ったくつしたなどの衣類は乾燥時の熱により繊維自体が縮むことがあります。

縮みを少なくするには…
- 乾燥前に衣類の取扱い絵表示・素材表示を確認します。
- つり干しでほとんど乾かし、「ちょっと（30 分）」コースを利用するなど天日乾燥と上手に使い分けます。
- 綿製品などでいったん縮んだ衣類は十分濡らしてから引っ張ると、ある程度戻すことができます。

洗濯・乾燥の前に

⚠警告

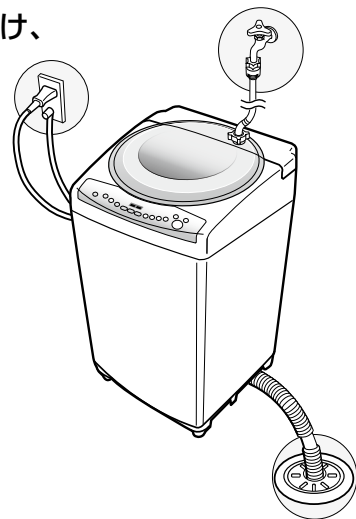
引火物は洗濯・脱水槽に入れない
ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。

⚠注意

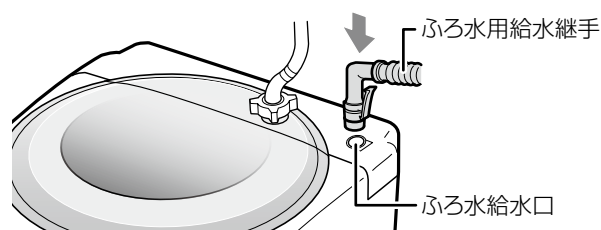
防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない
洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯乾燥機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、スキーウエア、釣具用上着・ズボン、寝袋、オムツカバー、自転車・バイク・自動車カバー、ウェットスーツなど。

玄関マット、足拭きマットでも厚くて固いものは、洗濯乾燥機で洗える表示があっても洗わない
脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯乾燥機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯乾燥機の準備

1 給水ホースを取り付け、水栓を開く P57

2 排水ホースを本体から引き出し排水できる状態にする P60

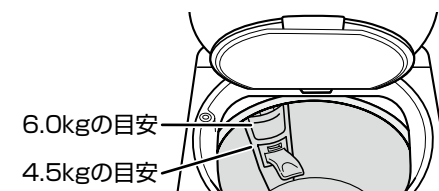
3 アースと電源プラグを取り付ける P59

4 ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む

＊ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う洗濯」をごらんください。P34

お願い
- **糸くず取りネットは必ず取り付けて運転してください。**
  糸くず取りネットを取り付けずに運転すると水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり衣類を傷める場合があります。

洗濯量について

■洗濯量は （　）内は AW-70VE の場合
JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。
- 洗濯乾燥または乾燥のみ 4.5kg（4.0kg）
- 洗濯のみ 8.0kg（7.0kg）
- 「化繊 6kg」コースは化繊の衣類 6.0kg

■衣類（乾布）を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

- 「洗剤･漂白剤投入口」を目安にしてください。

■洗濯量の目安 （　）内は AW-70VE の場合
衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。
洗濯のみの場合
- シーツは 10 枚・約 5.0kg 以下（9 枚・約 4.5kg 以下）
- レースのカーテンは約 6.0kg 以下
- バスタオルは 16 枚･約 4.8kg 以下（14 枚･約 4.2kg 以下）

洗濯乾燥または乾燥のみの場合
- シーツは 4 枚・約 2.0kg 以下
- タオル類は約 2.0kg 以下

ブリーフ［約 50g］

アンダーシャツ［約 130g］

ワイシャツ［約 200g］

シーツ［約 500g］

くつした［約 50g］

パジャマ上下［約 500g］

ブラウス［約 200g］

バスタオル［約 300g］

＊上に示した例の［　］内は 1 枚の質量の目安です。

洗濯物の準備

1 初めて洗濯する衣類は取扱い絵表示をチェックし、取扱いのしかたを確認する

2 色物と白物は分けて洗う
※他の衣類への色移りを防ぐためです。

3 ポケットの中に何も入っていないことを確認する
※排水経路にごみや異物が詰まり故障の原因になります。

4 汚れの箇所をチェックし、汚れのひどい所やシミは部分洗い用洗剤・中性洗剤・漂白剤など用途に応じて塗布する

5 ドロや砂の付いた衣類は、ブラシなどでよく落とす

6 ひもは結んで、ファスナーは閉めるマジックテープは止める
※衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき傷める原因になります。

7 飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す
※衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

8 デリケートな衣類（レースのついた衣類，ブラジャー、ストッキング、タイツなど）は洗濯ネットに入れる

9 糸くずが気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗う
または市販の糸くず防止ネットに入れて洗う

洗濯物の入れかた

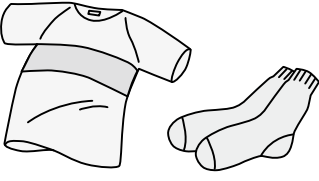
■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

水に浮きやすい衣類の例
- ジャンパーなど表地や裏地が化繊 100%の衣類
- フリースなど化繊 100%あるいは混紡衣類

（化繊とはポリエステル、アクリル、ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

■洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

■学生服など型くずれの気になる衣類や、空手着などかさばるものは単独で洗う

■洗濯中に衣類を追加するときは
必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

洗濯物にあったコースの選びかた

衣類には取扱い絵表示がついています。
取扱い絵表示に従って衣類に合ったコースで運転してください。

洗濯物の種類		おすすめの 洗濯、洗濯乾燥コース（洗濯コース）	乾燥コース	使用できる洗剤類（洗濯用剤量の目安 P46）
の表示がある バスタオル、タオル、ハンカチ、パジャマ、下着、Tシャツ、ワイシャツ、ズボン、作業着、体操着、くつしたなど ●コースによって洗濯できる量が異なります。	普段のお洗濯	標　準 P18 P36	標準	粉末合成洗剤、漂白剤、液体洗剤、柔軟仕上剤
	汚れが気になるものを洗いたい	つけおき P20 P36	標準	
	汚れの少ないものを短い時間で洗いたい	スピーディ P21 P36	標準	
の表示がある 学生服、スラックス、スカート、ブラウス、ランジェリー、セーター、カーディガン、フリースの衣類など 		洗濯コース：ドライ P28		液体中性洗剤、柔軟仕上剤
の表示がある 毛布4.2kg以下 夏掛け布団1.8kg以下 カーペットカバー2畳 ※上記のものは毛布洗いネットが必要です。 カーテン、シーツ、布団カバー、タオルケットなどの大物 		毛　布 P32		液体洗剤、漂白剤、柔軟仕上剤

■ 洗濯物にあった乾燥ができます。洗濯コースは「標準」と組み合わせることができます。

洗濯物の種類		おすすめの 乾燥コース	
化繊やポリエステルの衣類	化繊の衣類を乾かしたい	化繊6kg P38	化繊の衣類をたっぷり乾燥します。
綿・ポリエステル混紡、綿100%、綿・麻混紡の衣類、シーツ（乾燥のとき4枚（2kg）以下）、ワイシャツなど 	シワを少なく乾燥したい アイロン掛けしたい衣類を乾かしたい	アイロン P38	乾きすぎによるシワを低減するため、乾き具合を低く設定してあります。 運転終了後アイロン掛けしたい衣類を取り出してふたを閉め、電源を再度入れ「標準」乾燥を設定し、スタートしてください。
天日干しの前に	脱水シワをのばしたい	ちょっと（30分） P38	30分間のみ乾燥します。
厚手の衣類、バスタオルなど	衣類をしっかり乾かしたい	念入り P38	厚手の衣類、バスタオルなどをしっかり乾燥します。
綿シャツ（1枚）、セーター（1枚）、ズックなど	洗濯物が1枚のとき	そのまま（2時間） P40	かくはんせずに、そのまま脱水槽を回して温風で乾燥します。

✕ このような表示や記載があるときは乾燥できません

   タンブラー乾燥はおさけください　回転ドラム式で衣類乾燥をしないでください

■主な取扱い絵表示と意味

- 40℃以下で洗濯機で洗濯できる
- 30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる
- 40℃以下で洗濯機で洗濯できる 洗濯ネットを使用のこと
- 30℃以下で弱い手洗いがよい 中性洗剤を使用のこと
- 30℃以下で弱い手洗いがよい
- 水洗いはできない
- ドライクリーニングができる
- 塩素系漂白剤による漂白はできない
- 洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい
- 日陰の平干しがよい
- つり干しがよい

おまかせ洗濯

普段のお洗濯のとき

標準コース

普段の汚れ物を洗いから脱水まで最適に運転します。

濃縮洗浄とは

低い水位からかくはんし、洗濯液を泡立てながら、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、給水しながら洗います。
高濃度の洗剤液がしみ込むので、洗剤が汚れに効果的にはたらきます。
（洗剤は洗濯・脱水槽内の「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。ここに入れないと効果が小さくなります。）

- 「標準」コースには「濃縮洗浄」サインが点灯する「標準」と、消灯する「標準」の２つのコースがあります。
  (洗濯)を押すと「濃縮洗浄」サインが消灯し、始めに設定水位まで給水してから洗いを行う「標準」コースとなります。
- 「濃縮洗浄標準」コースは「標準」コースに対し、洗浄効果をさらに上げるため、洗い時間が約４分長くなります。一方「標準」コースは経済性に優れたコースとなっています。

温度センサーのはたらき

温度センサーで洗濯中の水温をチェックし、洗い時間などを調節することで自動的に最適な運転をします。

Ag+イオンとは

洗い・すすぎ時は、Ag+イオンが溶出した水を循環し、衣類を抗菌コート※します。

（※：日本紡績検査協会 JIS1902 混釈平板培養法による
試験成績書：042885
Ag+イオンはお洗濯の回数にもよりますが、約10年間効果が持続します。）

■洗剤の入れかた

洗剤量表示に従って、洗濯・脱水槽内の「洗剤・漂白剤投入口」に入れます。

- ２箇所のうち、入れやすい方に入れてください。
- 投入口の位置により洗剤が入れにくい場合は運転前に投入口の位置をかえてください。P47
- 投入口に洗剤を入れるときは、運転を「一時停止」してから洗剤を入れてください。給水が終了している場合は、直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

洗濯したい衣類の量が1.5kg以下の場合は、洗濯・脱水槽の回りに洗剤を入れてください。

■洗濯できる量：8.0kg以下
（AW-70VEは7.0kg以下）

お願い

- 内ふたはカチッと音がするまで確実に閉め、乾燥フィルターはしっかり取り付けてあることを確認してください。P54

  確実に閉まっていなかったり、取り付けられていないと、脱水時に異常音がしたり、フィルターがはずれて破損することがあります。

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

- 「標準」「濃縮洗浄」「カビプロテクト自動乾燥」サインが点灯します。カビプロテクト P22
- (洗濯)を押すと「濃縮洗浄」サインが消灯します。その場合は「標準」コースになります。

▶**必要に応じて (ホット) (水流) (ふろ水) (予約) を選ぶ** P23 P24 P34 P42

- (ホット)にしたいときは(洗い)を３秒間押してください。

2 (スタート一時停止)を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

3 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- カビプロテクト自動乾燥を行います。
  （「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）P22
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

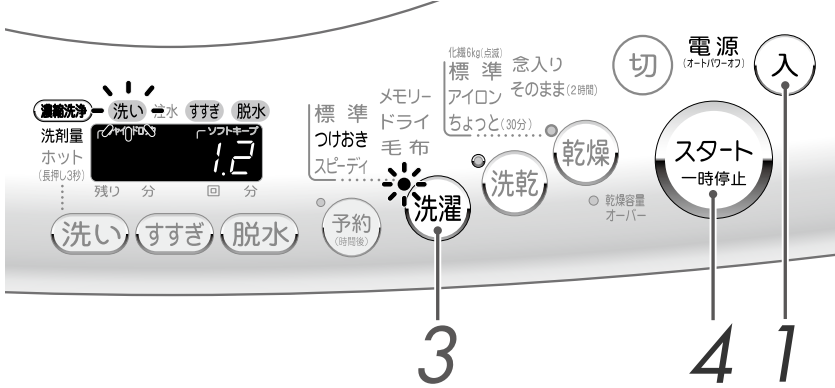
いろいろな洗濯・乾燥

••→（つづく）

汚れの多いもの、黄ばみを防ぎたいとき

つけおきコース

皮脂汚れの付きやすい肌着、Ｙシャツ、汚れのひどい作業着、体操着、厚手のくつしたなどの洗濯に。

3　4　1

■洗濯できる量：8.0kg 以下
（AW-70VE は 7.0kg 以下）

- （洗い）を押すと、つけおき時間は、30 分・1・2・4・6・8 時間の設定ができます。お好みに応じて使い分けてください。
- 衣類の黄ばみを防ぐには、月に 1 度程度使用すると効果的です。
- 「つけおき」コースの洗いは下図の行程になります。

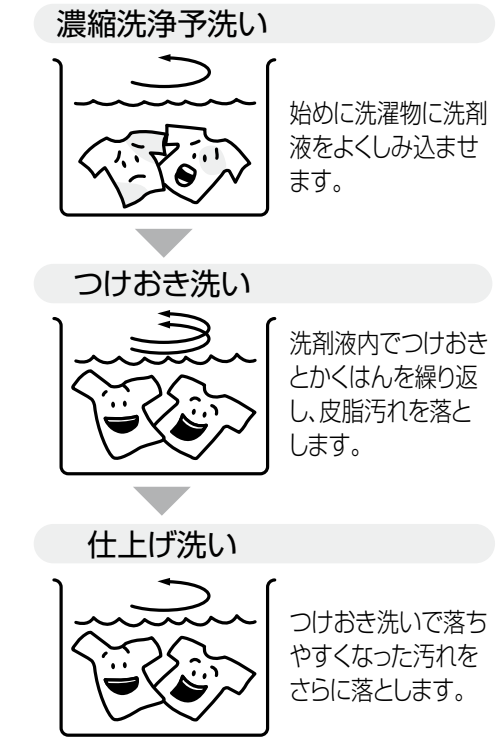
濃縮洗浄予洗い

始めに洗濯物に洗剤液をよくしみ込ませます。

つけおき洗い

洗剤液内でつけおきとかくはんを繰り返し、皮脂汚れを落とします。

仕上げ洗い

つけおき洗いで落ちやすくなった汚れをさらに落とします。

お願い
- 洗い時間が長いのでタオル、化繊で薄地のくつしたなど、布傷みの気になる衣類や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

3 （洗濯）を押して、「つけおき」を選ぶ

▶必要に応じて （ふろ水）（予約）を選ぶ

P34 P42

4 （スタート 一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- カビプロテクト自動乾燥を行います。（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）P22
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

軽い汚れのものを短い時間で洗いたいとき

スピーディコース

軽い汚れの衣類を短時間で洗います。スピーディコースは右の図のような運転を行います。

洗い（濃縮洗浄）

標準使用量の約半分の洗剤で、標準コースより短い時間で洗います。

注水すすぎ

注水すすぎを1回行います。

脱　水

標準コースより短い時間で脱水を行います。

■洗濯できる量：8.0kg 以下
（AW-70VE は 7.0kg 以下）
- ふろ水利用は「洗い」のみです。
- 42L より上の水位は、「シャワーすすぎ 1 回」＋「注水すすぎ」となります。

■洗剤量について
- 洗剤量の表示は、「標準」コースの約半分の量が表示されます。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になります。
- 柔軟仕上剤の使用量は設定水位に合わせてください。

洗濯用剤量の目安 P46

- 粉石けんは使用しないでください。粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや石けんのにおいが付く原因になります。

洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン	手動設定水量	合成洗剤 粉末洗剤 20g/水30L	合成洗剤 液体洗剤 20mL/水30L
8	0.6	62L (60L)	約23g	約23mL
7～5	0.5		約19g	約19mL
4	0.4	42L	約13g	約13mL
3 2	0.3	25L	約11g	約11mL
1	0.2		約8g	約8mL
kg	0.1	12L	約4g	約4mL

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

3 （洗濯）を押して、「スピーディ」を選ぶ

▶必要に応じて （ホット）（水流）（ふろ水）（予約）を選ぶ

P23 P24 P34 P42

- （ホット）にしたいときは（洗い）を 3 秒間押してください。

4 （スタート 一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- カビプロテクト自動乾燥を行います。（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）P22
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

洗濯・脱水槽を毎日手軽にお手入れしたいとき

カビプロテクトコース

「カビプロテクト」を自動乾燥に設定しておくと、洗濯終了後に槽乾燥を行います。洗濯・脱水槽の湿気を取り除くので、黒カビの発生を抑えることができます。

■洗濯終了時間を予約している場合

- 予約運転が終了してからカビプロテクト運転を行います。

■槽洗浄コースの場合

- 槽洗浄コースでカビプロテクト自動洗浄にしている場合は、槽洗浄後続けてカビプロテクト運転を行います。

■カビプロテクト運転なしの設定にしたいとき

- この製品の初期状態は、「カビプロテクト自動乾燥」が設定されています。
- 洗濯前に（カビプロテクト）を押してください。記憶して次回からカビプロテクトなしで洗濯運転します。
- 洗濯中でもカビプロテクトなしにできますが、その場合は記憶しません。
- 下の例のような場合は、カビプロテクトは行いません。
  - ・ドライコース。
  - ・洗濯乾燥、乾燥のコース。
  - ・洗いのみ、すすぎのみ、脱水のみ、洗い・すすぎ行程を選択した。

1 洗濯終了

- カビプロテクト自動乾燥が設定されていれば、自動乾燥のランプが点灯しています。

設定する場合は（カビプロテクト）を押します。

2 ふた・内ふたを開けて衣類を取り出す

- ふたを開けないと 1 時間後に電源が切れます。この場合は、カビプロテクト運転はしません。

3 内ふた・ふたを閉める

- カビプロテクトの残り時間が表示されます。
- ふたを閉めないと 1 時間後に電源が切れます。この場合は、カビプロテクト運転はしません。

4 （スタート/一時停止）を押す

- 約 15 分間高速回転しながら温風を吹き出し、洗濯・脱水槽を乾燥します。
- （スタート/一時停止）を押さなくても、ふたを閉めてから 30 分経過すると自動的にカビプロテクト運転を行います。
- 衣類が残っていると乾燥容量オーバーのランプが表示されます。その場合は衣類を取り出し、（スタート/一時停止）を押してください。表示されたままにすると 10 分後に電源が切れます。
- カビプロテクト運転中は、自動乾燥のランプが点滅します。

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

汚れ落ちを良くしたいときや水温が低いとき

ホット洗浄コース

給水の前に洗濯物を温めるホット洗浄で、水温を上げ、汚れを落ちやすくします。

2　4　1

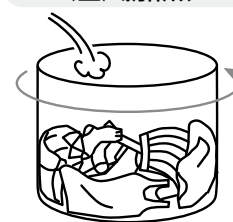
■洗濯できる量：8.0kg 以下

（AW-70VE は 7.0kg 以下）

■ホット洗浄の行程

- ホット洗浄コースは下図のような運転を行います。

温風加熱

洗濯・脱水槽を回転させ、温風を吹き込むことで、洗濯物を温めます。

※衣類の量により低速回転になったり、回転しないことがあります。

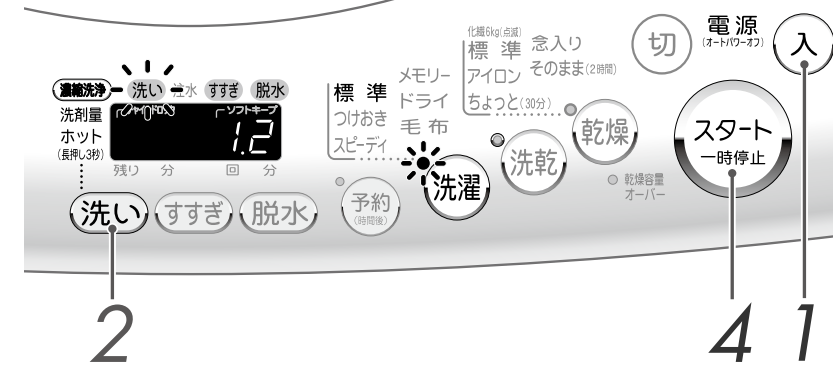
濃縮洗浄

少しづつ給水しながら、洗います。

■ホット洗浄なしの設定にしたいとき

- （洗い）を 3 秒間押してください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴り、（ホット）のランプ表示が消灯します。

お願い

- 洗剤は必ず洗剤投入口に入れてください。洗濯・脱水槽に直接洗剤を入れると洗濯・脱水槽が回転したときに洗剤が温風で吹き飛ばされ、内ふたの上に出てくることがあります。また、ぬれた衣類に直接洗剤が付着したまま加熱されると、変色の原因になります。
- 布傷みの気になる衣類や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

- 洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込んで入れてください。片寄っていると洗濯・脱水槽が回転しません。また、洗濯物が飛び出すことがあります。

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

2 （洗い）を 3 秒間押す

- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、「ホット」のランプが点灯します。

3 コースを選ぶ

- 洗濯の場合は（洗濯）、洗濯から乾燥までは（洗乾）でコースを選びます。

▶**必要に応じて（水流）（ふろ水）（予約）を選ぶ**

P24 P34 P42

4 （スタート/一時停止）を押す

- 温風加熱前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ、内ふた・ふたを閉める

- 洗剤量が表示されてから 1 分を経過してもふたが開いていると E 21 が表示されます。その場合はふたを閉めてください。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- カビプロテクト自動乾燥を行います。P22（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

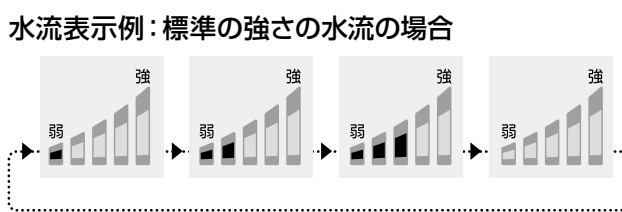
水流の強さを変えたいとき

(水流)ボタンを押して洗濯物の種類、汚れ具合など、お好みに応じた洗いの水流が選べます。

■水流の選びかた

ボタン操作	表示内容	こんなときに
電源「入」のとき	弱 強	標準の強さの水流（初期設定）
(水流)を1回押す	弱 強	やや強く洗いたい
(水流)を2回押す	弱 強	強く洗いたい
(水流)を3回押す	弱 強	弱く洗いたい
(水流)を4回押す	弱 強	やや弱く洗いたい

- すすぎの水流は設定できません。
- 設定できるコースは、「濃縮標準」「標準」「スピーディ」「メモリー」です。その他のコースは設定できません。
- 布傷みの気になる衣類は、強水流に設定しないでください。
- 「メモリー」はスタート前にお好み水流の設定で運転すると記憶されます。
- 所定の水位まで給水されると、下の図のように表示が左から右へ順番に点灯する動作を繰り返します。この動作が始まると、調節した水流で運転します。

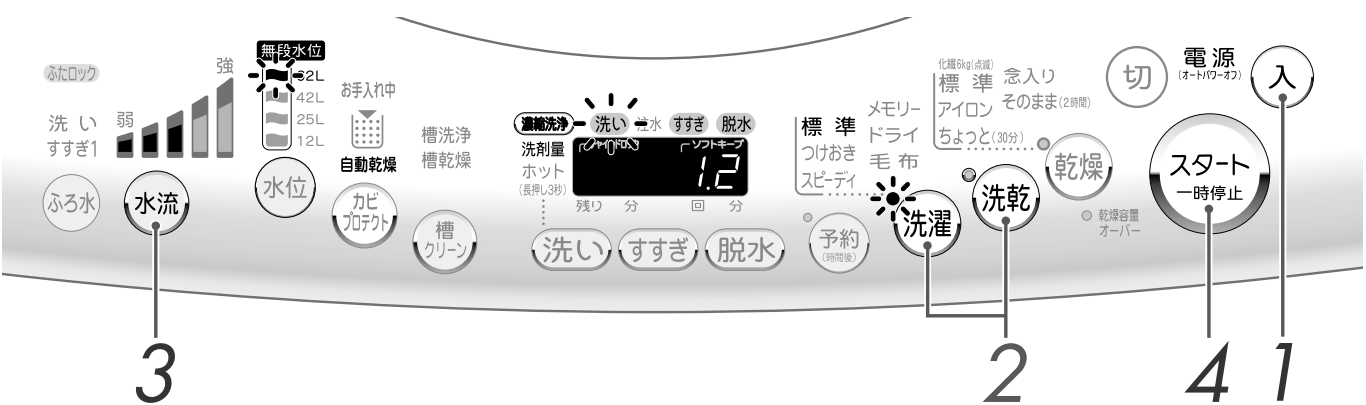
水流表示例：標準の強さの水流の場合

■洗いの途中で水流を変更するとき

1 を押し、一時停止する

- 水流は順次強くなった後、弱くなります。デリケートな衣類を弱い水流で洗いたいときは、一時停止しないと衣類を傷める恐れがあります。

2 (水流)を選ぶ

3 (スタート 一時停止)を押す

- 複数の水流で洗っているために水流の強さが変わることがあります。

1 **電源を入れ、洗濯物を入れる**

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

2 **コースを選ぶ**

- 洗濯の場合は(洗濯)、洗濯から乾燥までは(洗乾)でコースを選びます。

▶**必要に応じて (ホット) (ふろ水) (予約) を選ぶ**

P23 P34 P42

- (ホット)にしたいときは(洗い)を3秒間押してください。

3 **(水流)を選ぶ**

- 洗濯物の種類、汚れの程度などでお好みの水流を選んでください。

4 **(スタート 一時停止)を押す**

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 **洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ、内ふた・ふたを閉める**

- ふたを開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で運転が止まります。

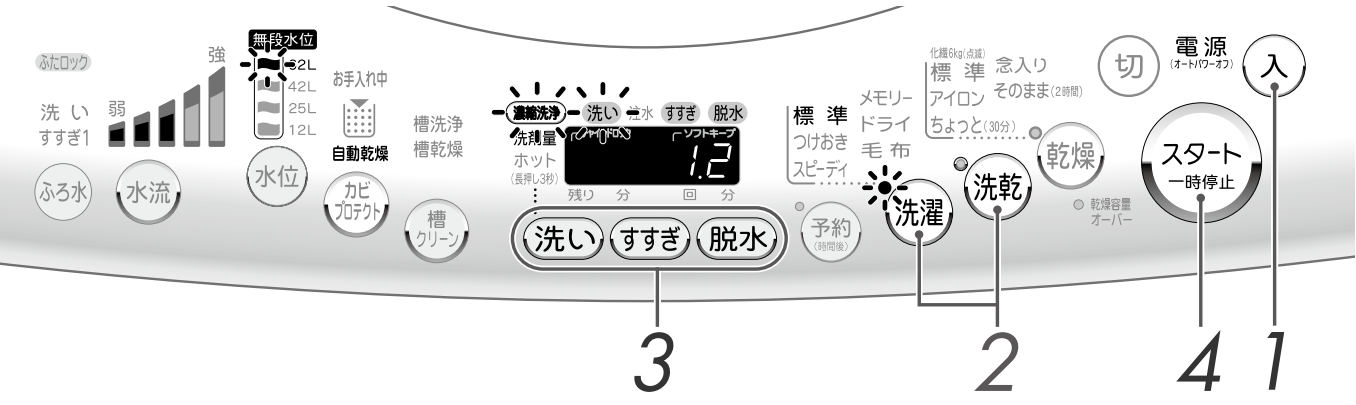
洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤·柔軟仕上剤 P47

洗濯終了　**ブザーで洗濯の終了をお知らせ**

- カビプロテクト自動乾燥を行います。（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時） P22
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

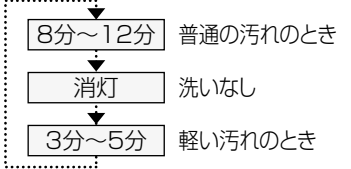
お願い

- 強水流の場合、はねた水が床をぬらすことがありますので、内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めてください。

自分流の洗濯がしたいとき

コースにより設定できる内容が異なります。

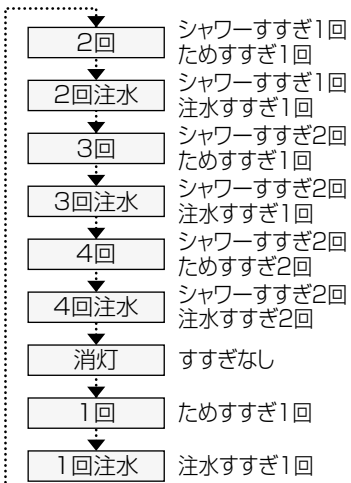
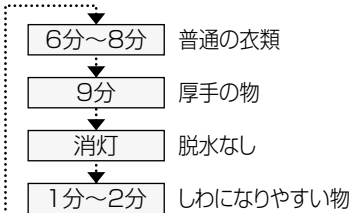
「メモリー」コースの場合 P44

洗い 12分まで1分単位で選べます

8分～12分	普通の汚れのとき
消灯	洗いなし
3分～5分	軽い汚れのとき

すすぎ 4回まで選べ、注水すすぎ/ためすすぎの選択ができます

2回	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回
2回注水	シャワーすすぎ1回 注水すすぎ1回
3回	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回
3回注水	シャワーすすぎ2回 注水すすぎ1回
4回	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ2回
4回注水	シャワーすすぎ2回 注水すすぎ2回
消灯	すすぎなし
1回	ためすすぎ1回
1回注水	注水すすぎ1回

脱水 9分まで1分単位で選べます

6分～8分	普通の衣類
9分	厚手の物
消灯	脱水なし
1分～2分	しわになりやすい物

1 電源を入れる

2 コースを選ぶ

- 洗濯のみの場合は 洗濯 、洗濯から乾燥まで運転したい場合は、洗乾 でコースを選んでください。
- ランプが点灯していれば押す必要はありません。
- 「メモリー」コースを使用すると記憶されて、次回から電源を入れると「メモリー」が点灯します。

3 洗い すすぎ 脱水 水流 をそれぞれ押し運転内容を変更する

▶必要に応じて ホット ふろ水 予約 を選ぶ P23 P34 P42

- ホット にしたいときは 洗い を3秒間押してください。

4 スタート一時停止 を押す

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9 洗濯用剤量の目安 P46 液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

- 水栓を閉じてください。

自分流の洗濯を記憶させる

濃縮洗浄「標準」コースの運転内容を変更して「メモリー」コースに記憶させることができます。

「すすぎのみ」などしたい

各コースで洗い～脱水、脱水のみなどの設定や洗い時間、すすぎ回数、脱水時間を変更設定できます。

こんなときは	運転内容	選択する洗い・すすぎ・脱水
●洗濯液を2度使用する ●あらかじめ洗剤を溶かす	洗いのみ 水は残ります。	洗い
●すすぎ液を再利用する	洗い～すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ
●分け洗いする	洗い・脱水	洗い 脱水
●洗ったものをすすぐ	すすぎのみ すすぎの効果を上げるために、排水・脱水から始まります。水は残ります。	すすぎ
●洗濯液を絞ってすすぎ、脱水する	すすぎ～脱水 すすぎの効果を上げるために、排水・脱水から始まります。	すすぎ 脱水
●別に洗ったものを脱水する ●ためた水を排水する	脱水のみ 脱水の前に排水します。 排水だけのときはふたを開けておき、「E21」表示が出たら、電源を切ります。	脱水
●洗濯内容を変更して洗濯したい	洗い～すすぎ～脱水	洗い すすぎ 脱水

＊すすぎからの運転で水位を設定しないと水位は1番上の水位になります。

洗乾 コースで自分流の洗濯がしたいとき

- 洗乾 ボタンを押して、運転したい洗濯乾燥コースを選んでから運転内容を変更してください。
- 「脱水」行程を含まない、「洗い」「乾燥」コース、「すすぎ」「乾燥」コース、「洗い」「すすぎ」「乾燥」コースの組み合わせは選択できません。
- 洗乾 コースの場合は脱水時間の設定はできません。自動運転の場合は脱水時間は表示しません。
- 洗乾 コースで洗濯運転に「メモリー」を選択した場合は、洗濯の行程は記憶しますが、「乾燥」コースは記憶しません。

デリケートな衣類を洗いたいとき

ドライコース

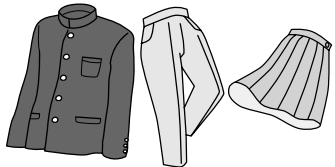
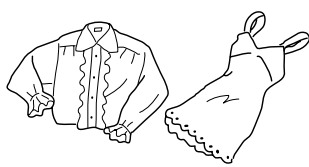
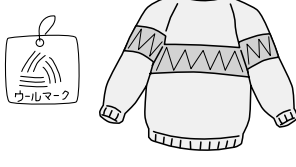
学生服・セーター・ブラウスなどが、洗いから脱水まで自動的に洗濯できます。

必ず守って欲しいこと

洗える衣類であるかどうかを確認してください。

洗濯できるもの

や
の表示がある

学生服、スラックス、スカート類（ウール、麻、ポリエステルなど）

ブラウス、シャツ、ランジェリー類（ポリエステル、麻）

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類、フリースの衣類

洗濯できないもの

取扱い絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。
 表示でも洗えないものがあります。

	洗えない理由
●皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ●絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ●エンボス加工、シワ加工を施したもの ●ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ●ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
●色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
●毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
●スキーウェア、ダウンウェア、などの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

- **ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。**
- **洗剤量と洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。**
- **液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。**

色落ちについて

色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

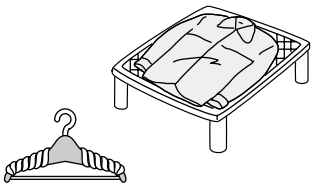
しみ抜き、部分洗い

えり、そでなどのがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

（●パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
●シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。）

陰干し（乾燥）●必ず風通しの良い日陰に干します。

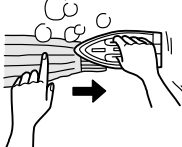
手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
学生服などは型くずれを防ぐため、必ずハンガー干しをしてください。
セーターなどは平干ししてください。

- 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。
- 乾燥したい場合は「そのまま（2 時間）」乾燥コースで乾燥させてください。P40
  また、衣類乾燥機で乾かす場合は、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機を使用してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

■セーターなどの場合

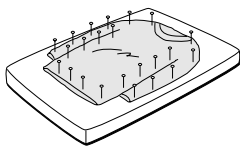
全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

そで口などの部分仕上げ
タテ方向に引っ張りながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

当て布の使いかた
- 刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をしてください。

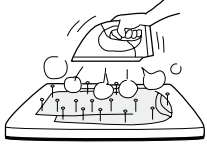
※押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったときは

ウール、麻などは縮みやすい繊維ですが、洗濯で縮んだものは、次の方法である程度伸ばすことができます。
衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

1. 乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。

2. スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

いろいろな洗濯・乾燥

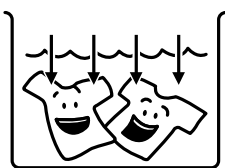
（つづく）

ドライコース

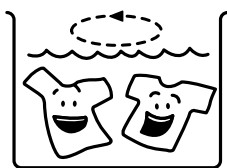
＊洗濯の前に「必ず守ってほしいこと」をお読みください。P28

ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を振り洗い水流でやさしく洗うコースです。（ドライクリーニングではありません）

＊洗濯ネットは必要ありませんが、セーターなどを洗うときや布傷みが気になる場合は洗濯ネットに入れてください。

ドライコースは下の図のような運転を行います。

押し洗い水流

始めに水をためてから押し洗い水流で洗濯物に洗剤液をよくしみ込ませます。

振り洗い水流

振り洗い水流でやさしく洗います。

■洗濯できる量の目安（ ）内は AW-70VE の場合

● 洗濯できる量：1.5kg 以下
● 洗濯量の目安：42L［1.5kg 以下］
　　　　　　　　25L［ブラウス 1 枚］

● 水位は自動的に設定されますが 42L を超える設定にすると、62L（60L）水位まで給水して運転します。
● 水位が低いと感じたときは、水位ボタンで調節してください。
● カビプロテクト・ホット洗浄・水流の調節・ふろ水の利用はできません。
● 12L は設定できません。また、乾燥はできません。

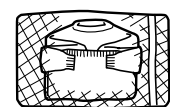
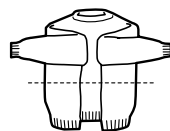
■（手洗イ 30）のウォッシャブルシルクを洗うポイント

1. 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使用する。
2. 脱水時間は短め（1 分程度）に設定する。
3. 必ず日陰で干す。

● 天日干しにすると黄ばんだり、変色することがあります。
● シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなど、汚れたところが表に出るようにたたみます。

2. 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 40 × 50cm）いっぱいになるように入れてください。

お願い
● 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるように置いてください。
● 衣類の入れかたにより、水位が変わることがあります。
● ネットに入れたセーターは、汚れがよく落ちるように汚れている方を下向きにし、パルセータに対して少し端に寄せて入れてください。
● 化繊など素材により水に浮いてしまうものがあります。その場合は給水後に一時停止して、上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

● 洗える衣類であるかどうか確認してください。P28

3 （洗濯）を押して「ドライ」を選ぶ

4 （スタート 一時停止）を押す

● 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れる

● 液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を使用し、衣類に直接かけないように入れてください。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤･柔軟仕上剤 P47

6 内ふた・ふたを閉める

● ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ
● 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。
● 衣類はすぐに取り出して形を整え、陰干ししてください。

いろいろな洗濯・乾燥

毛布など大物を洗いたいとき

毛布コース

毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、カーテン、シーツなど大物も洗濯できます。

62L（AW-70VE は 60L）の設定しかできません。

● ホット洗浄・水流の調節はできません。

■**毛布洗いネットに入れる洗濯物**

次の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット」に入れてください。
毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

＊毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

＊毛布洗いネットは、TMN-47 をご使用ください。P61

お願い

- 毛布洗いネットに入れたときに、できるだけ高さが低くなるように折って入れてください。
- 毛足の長さ、生地の厚みにより毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 洗濯を押して「毛布」を選ぶ

▶必要に応じて ふろ水 予約 を選ぶ

P34 P42

3 水位表示を目安に液体洗剤や柔軟仕上剤を入れる

● 洗剤量は表示しません。

洗濯用剤量の目安 P46　液体洗剤·柔軟仕上剤 P47

4 毛布洗いネットに入れた大物を洗濯・脱水槽に入れる

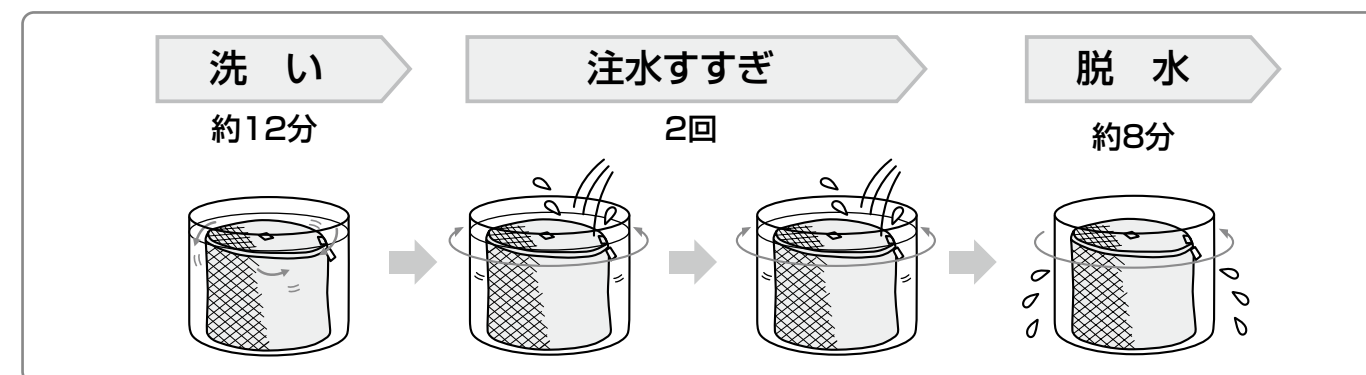
5 内ふた·ふたを閉め スタート を押す

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ

● カビプロテクト自動乾燥を行います。
（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）P22
● 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

毛布コースの行程（洗濯時間：約 52 分）

■**洗濯できる目安**

●毛布

表示のあるもの
種　類：マイヤー・タフト・織毛布
大きさ：ダブルサイズ以下（180cm × 230cm）
質　量：4.2kg 以下

- 毛布の洗濯は 1 回 1 枚にしてください。
- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

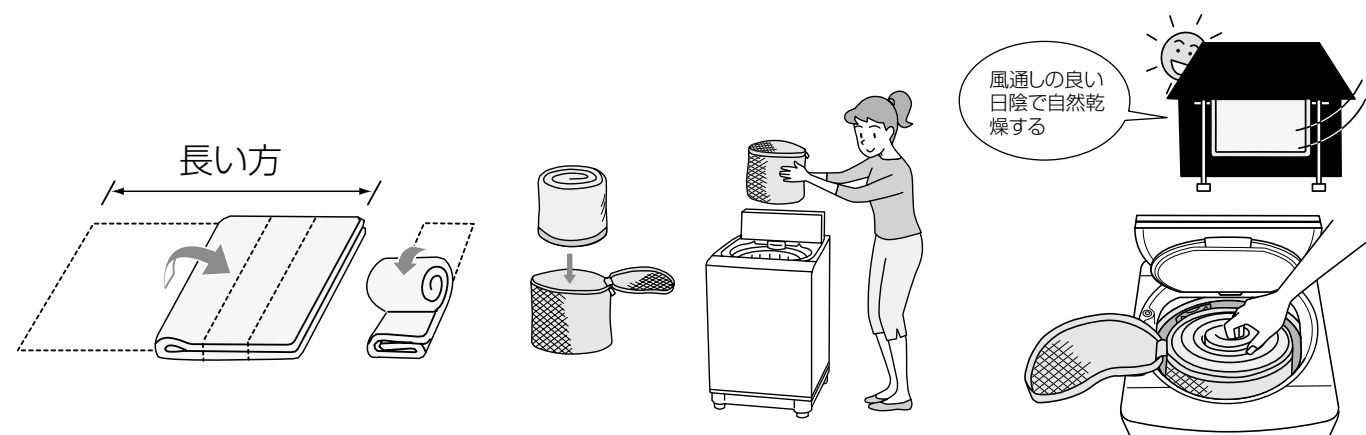
●カーペットカバー

表示がある約 2 畳までの大きさのもの

●夏掛けふとん

表示のある中わたがポリエステルのもの
大きさ：140cm × 180cm 以下
質　量：1.8kg 以下

- 夏掛けふとんの折りかたは毛布洗いネットの取扱説明書に従ってください。

■**毛布・カーペットカバーの折りかた・毛布洗いネットへの入れかた・洗濯後の取り出しかた**

ゴミや糸くずを取り除き、横長に 6 つに折り、巻きます。

- マイヤー以外の毛布・カーペットカバーはゆるめに巻いてください。

へりのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央をひっぱり、洗濯物を先に取り出します。

■**毛布を乾燥したいときは**

- 乾燥できる毛布の量：2.8kg 以下
- 毛布洗いネットから毛布を取り出し、「標準」乾燥コースで乾燥します。
- 乾きが足りないときはもう 1 度運転してください。

ふろの残り湯を使う洗濯

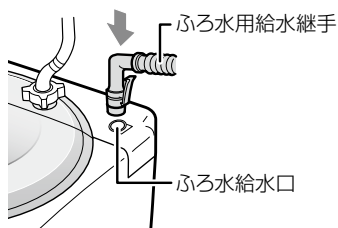
ふろ水を利用したときの運転内容

水道水利用　ふろ水利用

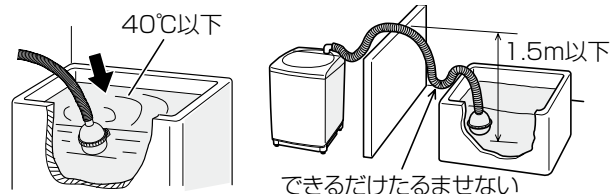
	洗濯行程（「標準」コース）							
ふろ水利用なし	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
洗いのみふろ水利用	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
すすぎまでふろ水利用	洗い	脱水	ためすすぎ			脱水	ためすすぎ	脱水

●ふろ水を利用したときのすすぎ回数変更は、3回注水までになります。 P45
すすぎ回数が1回の場合はふろ水は利用できません。

■ふろ水用給水ホースの取り付けかた

1 ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む
- 上に引っ張っても抜けないことを確認してください。

2 ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する
- 給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。付属のホースで短い場合は別売の「ふろ水用給水ホース（7m）」をご利用ください。 P61

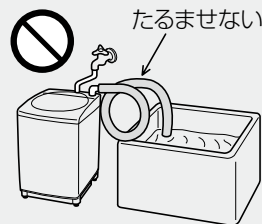
3 水道の水栓を開ける

4 ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める
- ふろ水ポンプの給水口からホースの最高点までの高さを 1.5m 以下にしてください。

5 洗濯終了後、ふろ水用給水ホースを浴槽から取り出す
- ふろ水用給水継手をはずし、ホース内の水を十分抜いてください。

6 ふろ水用給水ホースフィルターの掃除をする P52

ふろ水を正しく給水するために

ホースを巻いて使用しないでください
高い壁を超えるときは、ホースをたるませないでください

ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、給水できない場合があります。

ふろ水用給水ホースを傷めないように注意してください
ホースに穴があくとふろ水を吸い上げることができません

- コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）でこすらないでください。
- 浴室入口のドアではさみ込まないでください。
- ホースを無理に引っ張ったり、ふまないでください。ホースがつぶれることがあります。

※ ホースを傷める恐れがある場合には、別売の「保護スリーブ」をご利用ください。 P61

■ふろ水利用について
- ふろ水の水温は 40℃以下で使用してください。
- （スタート一時停止）を押した後はふろ水利用の内容は変更できません。電源を入れ直し再び設定してください。
- ふろ水給水の前にふろ水ポンプへの呼び水と水道栓の開け忘れを確認するために水道水を約 15 秒～ 45 秒給水します。12L の水位ではポンプが動作する前に設定水位になることがあります。

ふろ水ポンプが運転を始めてから、ふろ水を吸い上げるのに約 3 分かかります。

＊ふろ水を吸い上げるときにポンプ音が大きくなりますが、異常ではありません。

■ふろ水利用の取り消し

（ふろ水）を押す。
ポンプの運転が止まり、水道水が給水されます。

■給水中にふろ水がなくなったとき
ふろ水が正しく給水されなかったとき
水道水が給水されます。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。
- 次の入浴剤の入った残り湯は使用しないでください。
イオウ入りのもの…洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあります。

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

2 コースを選ぶ
- 洗濯のみの場合は（洗濯）、乾燥まで運転したい場合は（洗乾）でコースを選んでください。 P36
- 運転内容が変更できます。
「ドライ」コースはふろ水の利用ができません。

3 （ふろ水）を押し、ふろ水利用の内容を選ぶ

▶**必要に応じて（ホット）（水流）（予約）を選ぶ** P23 P24 P42

- （ホット）にしたいときは（洗い）を 3 秒間押してください。

4 （スタート一時停止）を押す
- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを入れ、内ふた・ふたを閉める
- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤·柔軟仕上剤 P47

運転終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- カビプロテクト自動乾燥を行います。
（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時） P22
- 水栓を閉じてください。

おまかせ洗濯乾燥

**運転中は性能を十分に発揮させるため、換気をよくしてください。
換気が不十分な場合は温度差によって窓、壁、床に結露の恐れがあります。** P13

衣類の量や乾き具合を自動的にチェックしながら、洗いから乾燥まで最適に自動運転します。

- 少量の洗濯物（特に綿のもの）を洗濯乾燥すると、脱水で洗濯・脱水槽に貼りついた洗濯物がはがれ落ちないまま乾燥してしまうことがあります。少量の場合は、乾燥途中で一時停止してほぐしてください。
- 衣類により洗濯・乾燥できないものがあります。 P12 P28

普段の衣類を洗って乾かしたいとき （　）内は AW-70VE の場合

標準コース

下の表のコースが選べます。 P18 P38

洗濯から乾燥まで自動で運転します。

- 洗濯乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）

※（洗乾）を押すと「濃縮洗浄」サインが消灯し、始めに設定水位まで給水してから洗いを行う「標準」コースとなります。

汚れの気になるものを洗って乾かしたいとき

つけおきコース

乾燥は「標準」のみになります。 P20

- 洗濯乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）
- 「ホット洗浄」と「水流の調節」はできません。

軽い汚れのものを短い時間で洗って乾かしたいとき

スピーディコース

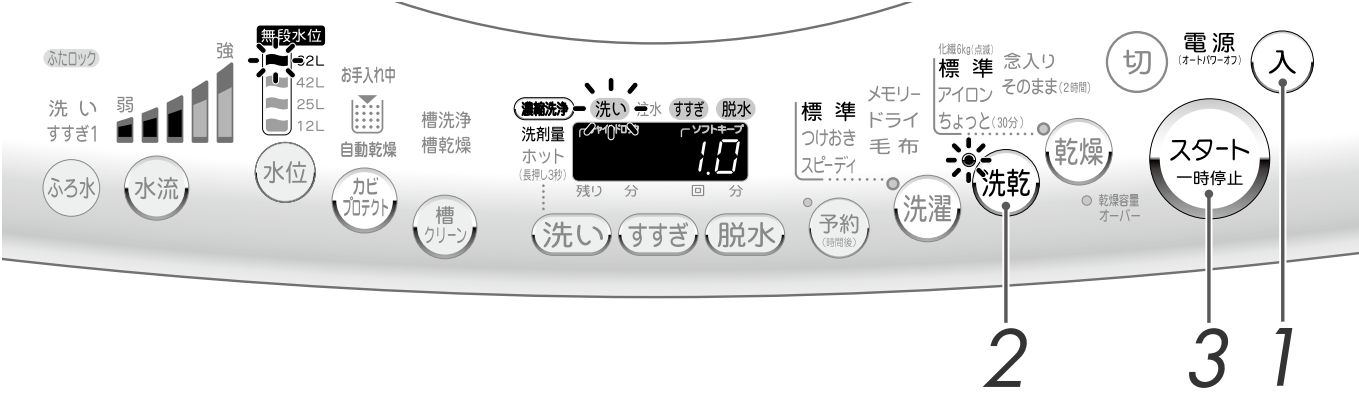
乾燥は「標準」のみになります。 P21

- 洗濯乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）

（洗乾）を押すと下記の順にコースが選べます。

	洗濯	乾燥
1回	濃縮洗浄　標準	標準
2回	標準	標準
3回	濃縮洗浄　標準	化繊6kg
4回	濃縮洗浄　標準	アイロン
5回	濃縮洗浄　標準	ちょっと（30分）
6回	濃縮洗浄　標準	念入り
7回	つけおき	標準
8回	スピーディ	標準
9回	メモリー	標準

- 洗濯乾燥時の脱水時間は自動運転のため表示しません。

※コース内容はそれぞれのコースの内容を参照ください。 P44

■洗剤の入れかた P18

洗剤量表示に従って、洗濯・脱水槽内の「洗剤・漂白剤投入口」に入れます。

- ２箇所のうち、入れやすい方に入れてください。
- 投入口の位置により洗剤が入れにくい場合は、運転前に投入口の位置をかえてください。 P47
- 投入口に洗剤を入れる場合は運転を「一時停止」にしてから洗剤を入れてください。
  給水が終わっている場合は、直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

洗濯したい衣類の量が 1.5kg 以下の場合は、洗濯・脱水槽の回りに洗剤を入れてください。

お願い

- 内ふたはカチッと音がするまで確実に閉め、乾燥フィルターはしっかり取り付けてあることを確認してください。 P54
  確実に閉まっていなかったり、取り付けられていないと、脱水時に異常音がしたり、フィルターがはずれて破損することがあります。
- 乾きが足りないときはもう一度乾燥運転してください。

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

洗濯量 P14　洗濯物の入れかた P15

2 （洗乾）を押し、コースを選ぶ

▶必要に応じて（ホット）（水流）（ふろ水）（予約）を選ぶ

P23 P24 P34 P42

- （ホット）にしたいときは（洗い）を３秒間押してください。

3 （スタート一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）
- 運転中は（洗乾）のランプが点滅します。

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P9　洗濯用剤量の目安 P46
液体洗剤・柔軟仕上剤 P47

洗濯乾燥終了

ブザーで洗濯乾燥の終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。 P41
- 運転終了後は水栓を閉じ、乾燥フィルターを必ず掃除してください。 P54

乾燥のみ

運転中は性能を十分に発揮させるため、換気をよくしてください。
換気が不十分な場合は温度差によって窓、壁、床に結露の恐れがあります。P13

「標準」「化繊 6kg」「アイロン」「念入り」は衣類の量や乾き具合を自動的にチェックしながら最適に自動運転します。
衣類乾燥機として使用できます。（ ）内は AW-70VE の場合です。

温度センサーのはらたき

温度センサーで乾燥中の温度をチェックし、乾燥時間などを調整することで自動的に最適な運転をします。

普段の衣類を乾かしたいとき

標準コース

- 乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）

化繊やポリエステルの衣類をたくさん乾かしたいとき

化繊 6kg コース

- 乾燥できる量：6.0kg 以下

アイロン掛けしたい衣類を乾かしたいとき

アイロンコース

衣類の乾きすぎによるシワを低減するため乾き具合を低く設定してあります。

■乾燥できる衣類の目安

- 綿・ポリエステル混紡
  綿 100%、綿、麻混紡の衣類、シーツ、ワイシャツなど P41
- 乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）

■衣類の入れかた

- アイロン掛けしたい衣類だけを取り出した後は「標準」で乾燥してください。

30 分だけ乾燥運転したいとき

ちょっと（30 分）コース

- 乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）
- 脱水シワをのばすことができます。ソフトキープは行いません。

衣類をしっかり乾かしたいとき

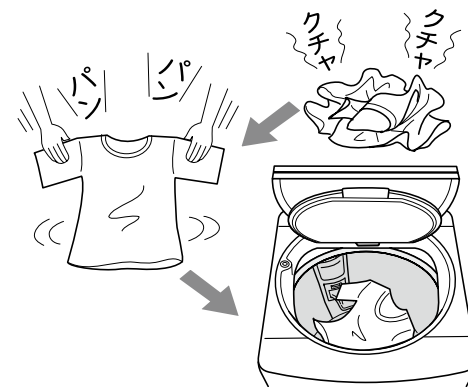
念入りコース

厚手の衣類、バスタオルなどをしっかり乾燥させるため、「標準」コースに比べ運転時間が少し長くなります。タオル類をたくさん乾燥させたいときお使いください。

- 乾燥できる量：4.5kg 以下（4.0kg 以下）

⚠注意 乾燥中および乾燥終了直後は本体上部・吹出口および洗濯・脱水槽内部・内ふたをさわらない
高温になっており、やけどをするおそれがあります。

■衣類の入れかた

●衣類は十分に脱水し、ほぐし、シワをのばして片寄らないように入れる。

■ソフトキープ運転中の表示

●ソフトキープ表示が点滅します。

お願い

- 脱水していない衣類を乾燥しようとすると、スタート後 A または F 表示が出ることがあります。脱水してから乾燥してください。P66
- 乾きが足りないときはもう 1 度運転してください。

1 電源を入れる

2 十分に脱水した洗濯物を入れ、内ふた・ふたを閉める

3 (乾燥)を押してコースを選ぶ

- 「化繊 6kg」コースは「標準」が点滅します。

4 (スタート一時停止)を押す

- 運転中は(乾燥)のランプが点滅します。

乾燥終了 ブザーで乾燥の終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。P41
- 運転終了後は乾燥フィルターを必ず掃除してください。P54

（つづく）

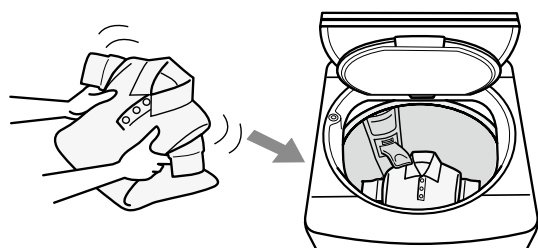
ズックや洗濯物が 1 枚のとき

そのまま（2 時間）コース

綿シャツ（1 枚）、セーター（1 枚）やズックなど少量のものを乾燥させたいときに使用します。
パルセーターでかくはんせずに洗濯・脱水槽を低速回転させ、温風乾燥します。

■乾燥できる量の目安
0.4kg 以下で 1 枚の衣類

乾燥できない衣類 P12
デリケートな衣類 P28

■衣類の場合
1. 十分に脱水した衣類を下の図のようにパルセーターがかくれるくらいできるだけ大きくたたむ。
2. パルセーターの上にのせる。

■ズックの場合
1. 十分に水気をふきとる。
2. パルセーターの真ん中にのせる。

お願い
- 乾きが足りないときは上と下を反対にし、もう 1 度乾燥してください。
- 衣類などについている装飾品には熱に弱いものがあります。取りはずしてください。

1 電源を入れる

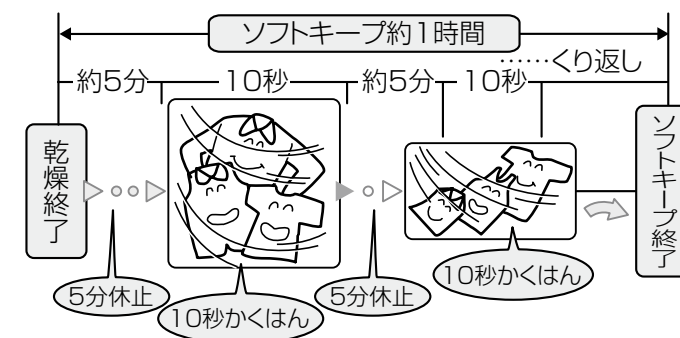
2 十分に脱水した洗濯物を入れ、内ふた・ふたを閉める

3 （乾燥）を押して、「そのまま（2時間）」を選ぶ

4 （スタート一時停止）を押す
- 運転中は（乾燥）のランプが点滅します。

乾燥終了 ブザーで乾燥の終了をお知らせ
- 乾燥後はソフトキープ運転をしません。
- 運転終了後は乾燥フィルターを必ず掃除してください。 P54

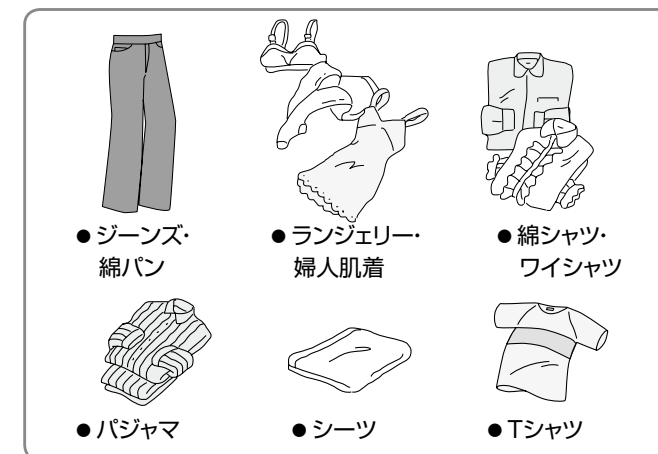
ソフトキープ運転について

「ソフトキープ」は乾燥運転終了後、衣類のシワ付きを少なくするための機能です。
乾燥は終わっていますので、早めに衣類を取り出してください。
ふたを開ければ、自動的に電源が切れ、終了します。

シワを少なく乾燥するには

- 運転の途中で「一時停止」し、上と下の衣類を入れ替える。
- 衣類の量を少なめにする。
- 「アイロン」コースまたは「ちょっと（30 分）」コースで乾燥し、すぐにつり干しにする。
- 乾燥終了後は、すぐに取り出す。

■衣類とシワについて
- 生地の厚み、織り方、素材により、同じような衣類でもシワになる程度が異なります。
  例えば薄手の平織りやクレープなどはシワになりやすい生地です。

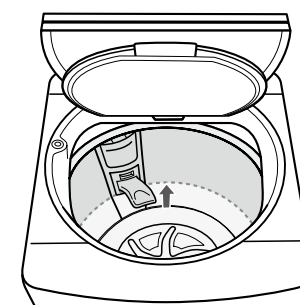
比較的シワになりにくい衣類（例）

比較的シワになりやすい衣類（例）

乾きムラを少なくするには

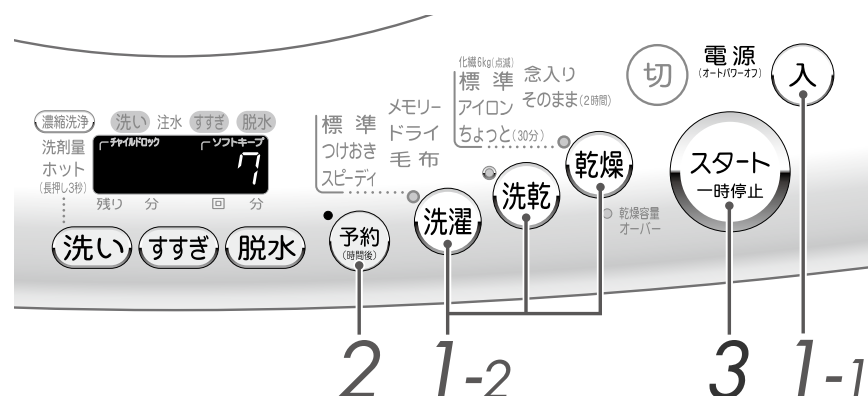
- 洗濯物を入れ過ぎない。
- 脱水を十分にする。
- 厚物と薄物、綿と化繊は分けて乾燥する。
- 洗濯ネットに入れて乾燥しない。
- 乾燥フィルターは毎回掃除する。

■次の場合は湿り気が残る場合があります
- 生乾きの衣類と一緒に湿った衣類を入れたとき。
- エリもとやポケットなどの厚いところ。
- タオルケットなどの大物や厚手のもの。
- 綿のものを多量に乾燥したとき。

乾きが足りないときはもう一度乾燥運転してください。

■湿った衣類 4.5kg の目安
脱水後の衣類をほぐして入れたときの目安は、フィルターの下の位置になります。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。

- 「槽洗浄」「槽乾燥」「ドライ」コースは予約できません。
- 洗濯物の量が少ないと運転終了時間よりも早く終わることがあります。

■予約内容の確認

予約 を押す。

押している間、予約内容が表示されます。

＊予約時間と実際の終了時間は、給水量・排水の状態などの条件により多少異なります。

■予約の取り消しと変更

電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟仕上剤を使用するとき

洗剤量の表示を目安に柔軟仕上剤投入ケースに入れてください。 P47

■粉末洗剤･粉末漂白剤、液体洗剤･液体漂白剤を使用するとき

① 「洗剤・漂白剤投入口」を開け、こぼさないように洗剤などを入れる。（投入口がぬれている場合は水滴をふきとってください。）

② 確実に閉める。

投入口の位置をかえるとき P47

- 粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に 40g のもの）は使用しないでください。溶けにくいため、固まることがあります。
- 粉末と液体を使用するときは、粉末が固まらないように液体より先に粉末を入れてください。

1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

- 運転内容を変更することができます。 P26

▶ 必要に応じて ホット 水流 ふろ水 を選ぶ P23 P24 P34

2 予約 を押して洗濯・乾燥終了までの時間を選ぶ

- 設定された運転内容に応じて 1 ～ 24 時間後まで 1 時間単位で選べます。

3 スタート を押す

- 水栓が開いているか確認してください。
- 給水前にパルセーターが回転して洗濯量をはかりそれに応じて洗剤量（目安）を約 30 秒間表示します。その後予約の時間を表示しますが、ふたを開けると洗剤量（目安）を表示します。

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、内ふた・ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。 P41
- 水栓を閉じてください。（カビプロテクト P22）

ふたロックについて

お願い ● ふたロック が点灯しているときは無理に開けないでください。（ふたが破損することがあります。）

洗い行程が終了すると、自動的にふたがロックされます。

ふたロックを取り消ししたい場合

■運転中のとき

スタート を押して一時停止にします。

- ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。
- H 表示が出て ふたロック が点灯しているときは自動的に送風運転を行い、洗濯・脱水槽内の温度を下げます。

ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。（温度を下げるのに約 2 ～ 4 分かかります。）

■電源が切れているとき

電源を「入」にします。 ふたロック が消灯したら、ふたを開けられます。
（運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。）

チャイルドロックについて

⚠警告 **幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない**
洗濯乾燥機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたりおぼれることがあります。

禁 止

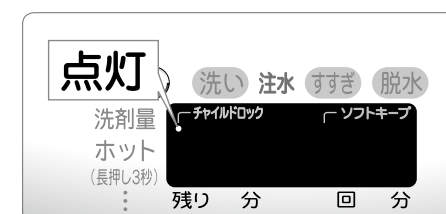
洗濯時や乾燥時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下した場合のことを考え、安全のためふたが開かないように、強制的にふたをロックできます。

（いつでも設定、取り消しができます。）

強制的にふたをロックするには（チャイルドロック）

1 予約 を押しながら スタート を押す

2 「ピピピッ」とブザーが鳴り約 5 秒後に設定完了

表示が点灯し、 ふたロック が点灯します。

■取り消しの方法

- チャイルドロックを取り消す場合は、同じ操作をしてください。
「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が取り消されます。
- 1 度設定されると、設定を取り消すまでふたは開きません。
- 万が一、ふたが開いた場合は異常と判断してブザーが鳴り続け運転が停止し、洗濯液を排水します。
電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定し直してください。

コース内容と所要時間の目安

●「槽乾燥」コースの設定内容 P54　「槽洗浄」コースの設定内容 P55

※この本体の「標準」は、(洗濯)を押して「濃縮洗浄」ランプを消灯にした「洗い８分、すすぎ２回、脱水６分」になります。

（　）内は AW-70VE の場合

			運転内容	容量	おまかせ運転の内容（室温20℃の場合）水位	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	乾燥（約）	所要時間（約）	お好み設定の内容 洗い	すすぎ	脱水	乾燥
洗濯乾燥／洗濯	濃縮洗浄	標準	洗濯乾燥	4.5kg以下（4.0kg以下）	12L～62L（12L～60L）無段階自動設定	8～12分	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回	6～9分	30～170分	50～210分	0～12分 1分単位で選べます	1回 ため 1回注水 注水 2回 シャワー ため 2回注水 シャワー 注水 3回 シャワー シャワー ため 3回注水 シャワー シャワー 注水 4回 シャワー シャワー ため ため 4回注水 シャワー シャワー 注水 注水 表示消灯　すすぎなし	0～9分 1分単位で選べます ※「脱水」と「乾燥」を設定した場合は脱水時間は選べません	自動のみです ※洗濯のみのときは設定できません
			洗濯のみ	8.0kg以下（7.0kg以下）				6分		26～43分				
		つけおき	洗濯乾燥	4.5kg以下（4.0kg以下）	12L～62L（12L～60L）無段階自動設定	予洗い5分（つけおき60分）仕上げ洗い5分	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回	6～9分	30～170分	160～270分	0･30分･1･2･4･6･8時間が選べます	「標準」コースと同じ		
			洗濯のみ	8.0kg以下（7.0kg以下）				6分		90～100分				
		スピーディ	洗濯乾燥	4.5kg以下（4.0kg以下）	12L～62L（12L～60L）無段階自動設定	5分	注水すすぎ1回	6～9分	30～170分	40～190分	0～12分 1分単位で選べます	「標準」コースと同じ		
			洗濯のみ	8.0kg以下（7.0kg以下）				4分		15～25分				
	ドライ		洗濯のみ	1.5kg以下	25L～42L 無段階自動設定	6分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	6分		21～26 分		「標準」と同じすすぎの内容になります。「すすぎなし」～「2回注水」まで選べます。	0～6分 1分単位で選べます	設定できません
	毛布		洗濯のみ	4.2kg以下	62L（60L）	12分	注水すすぎ2回	8分		52分		すすぎの内容はためすすぎが注水すすぎになります。「すすぎなし」～「3回注水」まで選べます。「注水」ランプが消灯のときには、ためすすぎになります。	0～9分 1分単位で選べます	
	メモリー		設定内容による								「標準」コースと同じ			
乾燥	標準		乾燥のみ	4.5kg以下（4.0kg以下）	「標準」「つきおき」「スピーディ」「メモリー」コースの洗濯と 組み合わせることができます。				30～170分	30～170分	組み合わせた洗濯コースによる			自動のみです
	化繊6kg		乾燥のみ	6.0kg以下	「標準」コースの洗濯と組み合わせることができます。				20～220分	20～220分	「標準」コースと同じ			
	アイロン		乾燥のみ	4.5kg以下（4.0kg以下）					20～110分	20～110分				
	ちょっと（30分）		乾燥のみ	4.5kg以下（4.0kg以下）					30分	30分				
	念入り		乾燥のみ	4.5kg以下（4.0kg以下）					60～200分	60～200分				
	そのまま（2時間）		乾燥のみ	0.4kg以下					120分	120分				

■所要時間の目安について

- 所要時間（残時間表示）の目安は、室温 20℃水温 20℃で運転した場合です。実際の時間とは異なります。
- 所要時間は給水時間（毎分 15L で計算）と排水時間を含んでいます。洗濯乾燥の場合、脱水は高速サイクロンスピンになります。乾燥時間は高速プリヒート脱水を含んでいます。洗濯物の量、センサーによる検知、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は変わります。25L 以下の水位は、シャワーすすぎがためすすぎになります。
- 乾燥時間は室温が下がると長くなります。室温が約 5℃以下のときや約 30℃を越えたときは、自動的に制御方法が変わるため乾燥時間がさらに長くなります。
- 乾燥フィルターが目詰まりしていると乾燥時間は長くなります。
- ホット洗浄を選ぶと、運転時間が約 35 分長くなります。

洗濯用剤について

■洗濯用剤量の目安

「スピーディ」コースは「標準」コースの約半分の量 P21

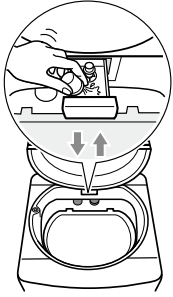
洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン/キャップ		手動設定水量 AW-80VE	手動設定水量 AW-70VE	合成洗剤 粉末洗剤 20g/水30L	合成洗剤 液体洗剤 20mL/水30L	合成洗剤 液体中性洗剤 40mL/水30L	粉石けん 粉末洗剤 40g/水30L	柔軟仕上剤 20mL/水30L	柔軟仕上剤 6.6mL/水30L（濃縮タイプ）
8kg	1.2		62L	60L	約44g	約44mL	約83mL	約83g	約41mL	約14mL
∫	1.1				約40g	約40mL	約80mL	約80g	約40mL	約13mL
4	1.0				約37g	約37mL	約75mL	約75g	約37mL	約12mL
∫	0.9				約34g	約34mL	約68mL	約68g	約34mL	約11mL
3	0.8				約30g	約30mL	約60mL	約60g	約30mL	約10mL
∫	0.7	2.7	42L	42L	約27g	約27mL	約53mL	約53g	約27mL	約9mL
2	0.6	1.6	25L	25L	約23g	約23mL	約47mL	約47g	約23mL	約8mL
∫	0.5				約19g	約19mL	約37mL	約37g	約19mL	約6mL
	0.4				約16g	約16mL	約32mL	約32g	約16mL	約5mL
1	0.3				約11g	約11mL	約21mL	約21g	約11mL	約4mL
	0.2		12L	12L	約8g	約8mL	約16mL	約16g	約8mL	約3mL
毛布コース					———	約44mL	約83mL	———	約41mL	約14mL

- 「標準」「つけおき」「スピーディ」「メモリー」コースの洗剤量（目安）表示は水量 55L でスプーン 1 杯の使用量に合わせています。また、「ドライ」コースの洗剤量（目安）表示は水量 30L でキャップ 2 杯の使用量に合わせています。なお、使用量については洗剤の説明書に従ってください。
- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂によりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
- 洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。

お願い
- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）
入れすぎると泡があふれ出て、床面を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。
- ふたや操作パネル部に洗剤などをこぼさないようにしてください。こぼしたときは、すぐに拭きとってください。

■柔軟仕上剤を使うとき

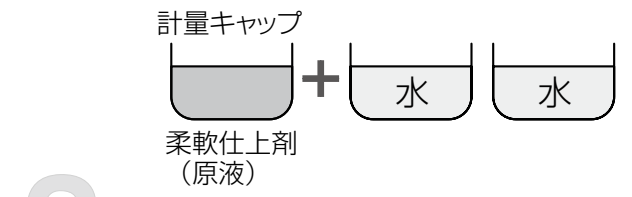
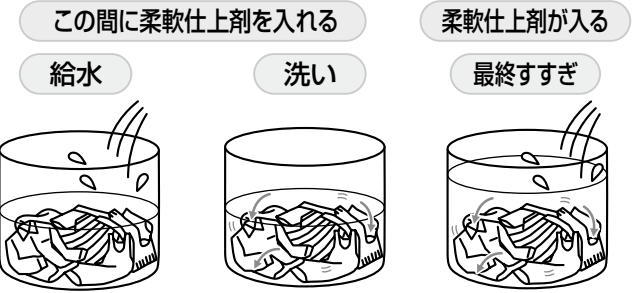
使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。
運転中は「一時停止」してから入れてください。

- 柔軟仕上剤の使用量は洗剤量表示を目安に柔軟仕上剤投入ケースに入れます。P46
最終すすぎで自動的に投入されます。
- 投入ケースは確実に閉めてください。

お願い
- 柔軟仕上剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上までは柔軟仕上剤を入れないでください。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。
- すすぎを「注水すすぎ」にすると仕上げ効果が変わることがあります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長い時間放置しないでください。固まることがあります。固まったときははずして洗ってください。P53
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。こぼしたときはすぐに拭きとってください。
- すすぎ給水中に投入ケースを開けると、水がこぼれるので、開けないでください。

- 投入ケースはサイフォン構造のため、わずかに薄い液が残ることがありますが異常ではありません。
- 濃縮タイプは入りにくいことがあるため、3 倍に薄めてから入れてください。

いつ柔軟剤を入れたらいいの

この間に柔軟仕上剤を入れる　　柔軟仕上剤が入る

給水　　洗い　　最終すすぎ

- 洗い終わるまでに柔軟仕上剤投入ケースへ入れてください。最終すすぎのときに、自動的に槽内へ投入されます。

■液体洗剤・漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

●液体洗剤

- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。
- 投入口は 2 箇所あります。入れやすい箇所へ入れてください。

- 液体石けんをお使いの場合は石けんカスが出やすいため、定期的に「槽洗浄」コースを行ってください。P55

●粉末漂白剤

- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。

●液体漂白剤

- 漂白剤を使用するときは、使用量の 3 倍の水に薄めてから給水時に「洗剤・漂白剤投入口」に入れます。
- 直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 予約の時は粉末洗剤を先に入れ、その後に液体漂白剤を入れてください。

●投入口の位置を変えるとき

- 電源を入れ、ふた・内ふたを開けたまま脱水のみ設定しスタートします。「E21」表示が出たら、洗濯・脱水槽を手で回して入れやすい位置にし、電源を切ってください。P66

（つづく）

粉石けんを使うとき

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

●洗濯機を使用して溶かすとき

1 「標準」コースで水位 25L 洗い 3 分をセットし、洗濯量にあった粉石けんを入れ、(スタート一時停止)を押す P46

● 粉石けんが溶けたのを確認して、電源を切ります。

2 電源を入れ直し、洗濯物を入れてコースを選んで水位を設定したら(スタート一時停止)を押す

●水温が低く粉石けんが溶けにくいとき

● 30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。

● 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

● 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に石けんカスが残ったり洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので、すすぎ回数を増やすことをおすすめします。よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。また、1ヶ月に 1 度「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P55

● 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。

のりづけをするとき

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※それ以外ののりは、故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

●のりづけできる量：1.5kg 以下

● のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。

●のりづけのしかた

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

2 (水位)を押して、水位 42L
(洗い)を押して、洗い時間 3 分
(脱水)を押して、脱水時間 2 分または 3 分
をそれぞれ選ぶ

3 (スタート一時停止)を押す

4 パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める

● のりづけ終了後は、洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースを運転するか 1 番上の水位まで水を入れ、洗い 10 分、脱水 2～3 分を行ってください。P55

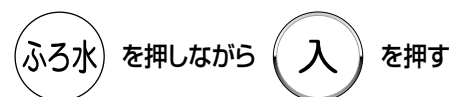
お願い

● のりづけした衣類は、乾燥運転したり衣類乾燥機に入れないでください。

こんな洗濯・乾燥がしたい

こんな洗濯・乾燥がしたい	こうすればできます	参照ページ
乾燥終了後の衣類のシワを減らしたい	衣類を少なめにし、乾燥が終了したらすぐに取り出してください。 アイロン掛けしたいワイシャツやシーツなどは、「アイロン」コースで乾燥すれば、シワを軽減することができます。	P38
どろ汚れやシミ汚れ、えり・袖口の汚れを予洗いなしでしっかり落としたい	「つけおき」コースや「ホット洗浄」の設定をおすすめします。つけおきの時間を長くしたり、ふろの残り湯を使用すればさらに汚れ落ちは良くなります。	P20 P23 P34
もっとすすぎたい	すすぎ回数の変更ができます。 シャワーすすぎをためすすぎに変更することもできます。	P26 P50
脱水シワを減らしたい	洗濯が終了したらすぐに取り出してください。また、ワイシャツやブラウスなど薄地のものは分けて洗濯し、脱水時間を 2～3 分にすれば、シワを軽減することができます。 また、洗濯「標準」乾燥「ちょっと（30 分）」コースを行い、すぐにつり干しすると、脱水シワがのびて、アイロン掛けが楽になります。	P38
風合いよく仕上げたい 静電気を防ぎたい	柔軟仕上剤の使用をおすすめします。 柔軟仕上剤と洗濯機用の洗濯のりを混ぜて使用するとその割合に応じて、風合いを変えることができます。（柔軟仕上剤が多いとやわらかく、洗濯のりが多いとハリのある仕上がりになります。）そのときはのりづけと同じような方法で仕上げてください。ただし、のりづけした衣類は乾燥しないでください。	P47 P48
糸くずが付着するのを防ぎたい	糸くずが気になる衣類は分けて洗ってください。	——
色移りを防ぎたい	色落ちしやすいと表示のある衣類もありますが、ジーンズや濃色の衣類は一般的に色落ちしやすいものです。はじめの数回はそれだけ別にして洗ってください。 また、乾燥するときは、必ず分けて乾燥してください。	——
衣類の縮みを少なくしたい	つり干しでほとんど乾かし「ちょっと（30 分）」コースで乾燥していただいても、衣類の縮みを減らすことができます。 綿製品などでいったん縮んだ衣類を十分に濡らしてから引っ張ると、ある程度は戻ります。	P38
仕上乾燥をしたいとき	乾ききらなかった衣類の仕上げには「ちょっと（30 分）」コースをおすすめします。	P38

知っていると便利

設定内容を全て初期状態に戻すには

1 ふろ水を押しながら電源を入れる

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約５秒後に設定解除完了。電源を切る。
- 記憶している全ての内容が初期の状態に戻ります。

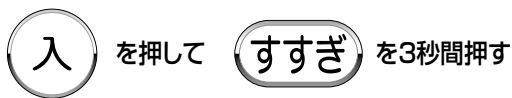
終了ブザー音を消したいとき

1 洗濯を押しながら電源を入れる

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約５秒後に設定完了。電源を切る。
- 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。
- １度設定すると記憶しています。

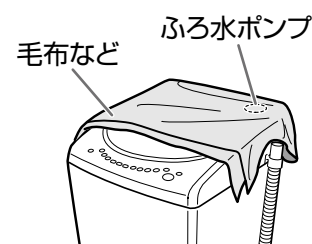
シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき

シャワーすすぎがためすすぎになります。

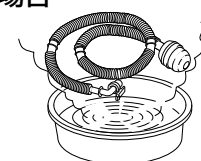
入 を押して すすぎ を3秒間押す

1 電源を入れる

2 すすぎを３秒間押す
ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約５秒後に設定完了。電源を切る。
- シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。
- １度設定すると記憶しています。

凍結の恐れがあるとき

- 洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水は十分抜いてください。
- ふろ水用給水ホースは、浴槽から出し、ふろ水用給水継手をはずし、ホース内の水は十分抜いてください。
- ふろ水ポンプの内部には常に水が残っています。洗濯機上部全体に毛布などを掛けて保温してください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、ふろ水用給水ホースの場合

40℃以下のお湯につけます。
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

本体の場合

洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

水位を調節したいとき

■洗濯中に調節する場合 （ ）内は AW-70VE の場合

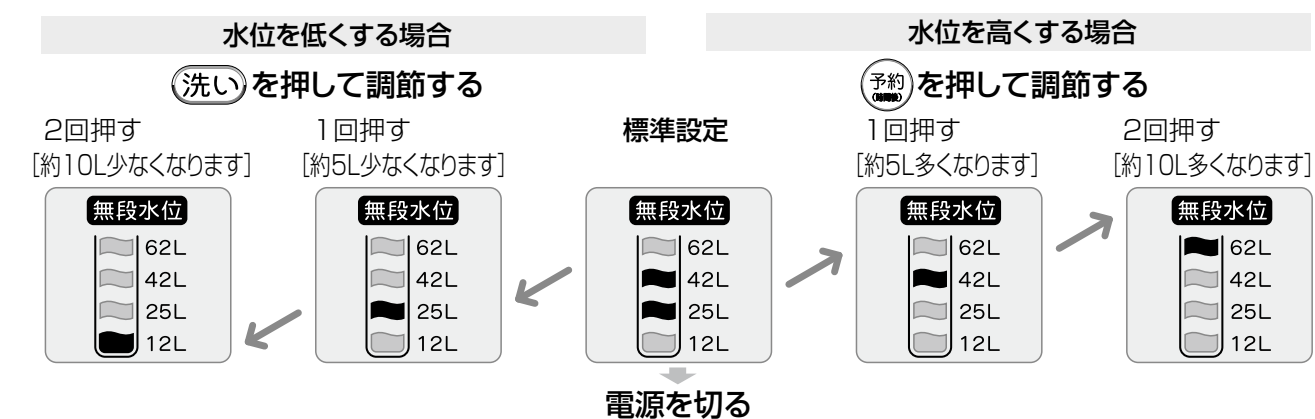
水位を押し、設定したい水位を点灯させる

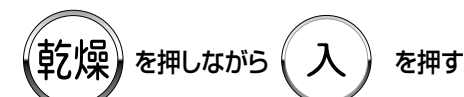
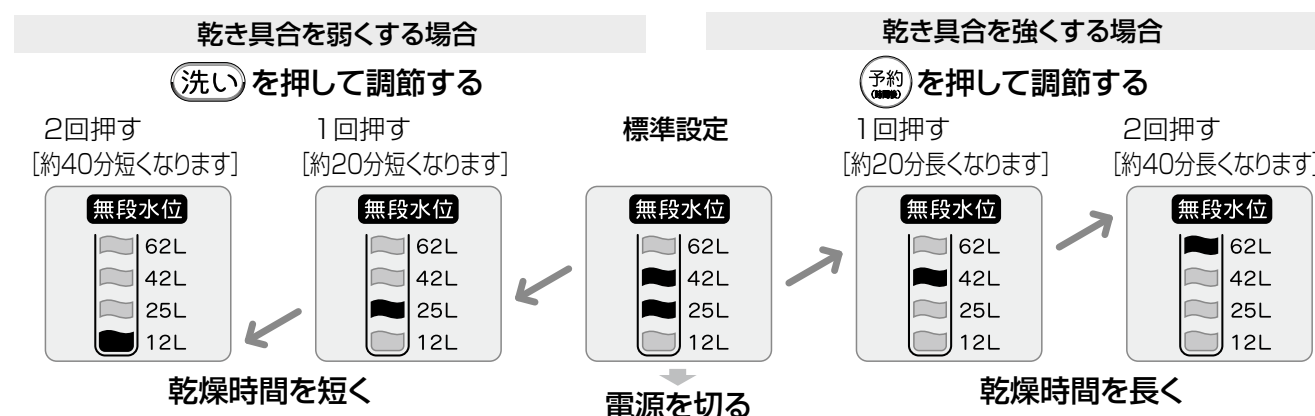
- 水位を押すと表示は水位が高くなる方向に移動します。
  １番上の水位 62L（60L）のとき水位を押すと、１番下の水位 12L になります。
- １番上の水位 62L（60L）でも水が足りない場合は水位を２秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。

＊洗濯物の量に対し水量が多すぎると、水はねしたり、水流が弱くなることがあります。

■自動設定の水位を微調整する場合 パネル表示例は AW-80VE の場合

洗濯量に合わせて水位は自動的に設定されますが、その水位が低いまたは高いと感じる場合は次の方法で調節できます。
- **標準設定は中央の２つのランプが点灯します。１度設定すると記憶しています。**

ブザーが「ピピピッ」と鳴ります。
水位ランプが点灯

乾燥の乾き具合を調整したいとき パネル表示例は AW-80VE の場合

洗濯物の量や乾き具合に合わせて乾燥時間は自動的に設定されますが、乾燥では衣類がシワになりやすいので、乾き具合を抑えて早めに止めるようにしています。
乾き具合が足りないまたは乾きすぎと感じる場合は次の方法で調節できます。（「標準」「念入り」乾燥コースのみ）
- **標準設定は中央の２つのランプが点灯します。１度設定すると記憶しています。**

ブザーが「ピピピッ」と鳴ります。
水位ランプが点灯

お手入れ

⚠警告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない
火災、感電、けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがをすることがあります。
プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない
感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。
引っ張り禁止

運転中の洗濯乾燥機の下に手などを入れない
回転部があり、けがをする恐れがあります。

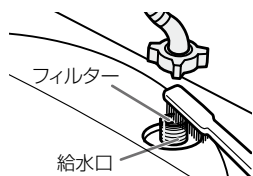
手などを入れない

本体やパネルの汚れは

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色・傷や破損の原因になります。

給水時、水の出が悪くなったときは

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがついていない、または変形していると故障の原因になりますのでご注意ください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

1 水栓を閉じます。

2 電源を入れ（スタート）を押します。

3 （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側の給水口ナットをゆるめてはずします。

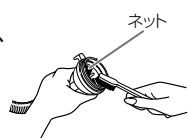
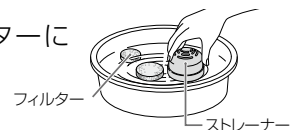
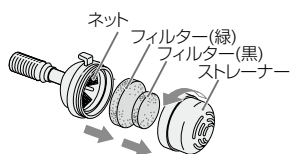
ふろ水用給水ホースは

■はずしかたとお手入れ

1 ストレーナーを左の方向に回してはずします。

2 ストレーナーとフィルターに付いたゴミを水中で洗い落とします。

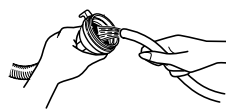
- フィルターが目づまりしたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。P61

3 ネットに付着しているごみを、歯ブラシなどで掃除します。

ネットを破ったり、取りはずしたりしないでください。故障の原因になります。

■取り付けかた

フィルターは必ず大きい方（緑）をネット側、小さい方（黒）をストレーナー側に付けてセットし、右の方向に回して取り付けます。

■ホース内部のお手入れ

右の図のようにホースの中に水を流し込み、内部のごみを洗い流してください。

※汚れが落ちない場合は、1Lの水に台所用洗剤を約20mL入れて溶かし、その中にふろ水用給水ホースを約1時間つけ込んだ後水洗いしてください。

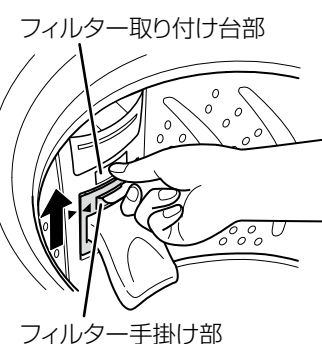
糸くず取りネットは

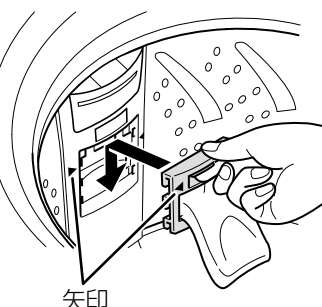
お洗濯のつど、糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落としきれいにしてください。
糸くずがたまったまま使用すると、ネットが収縮したり破れやすくなり、また糸くずが取れにくくなります。

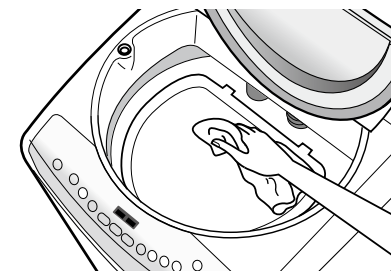
- 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときはお買い上げの販売店でお買い求めください。P61

フィルター 上

■はずしかた

フィルター取り付け台凹部に指をかけ、フィルター手掛け部を持って指で持ち上げてはずします。フィルター上面に指を掛けた場合、指をはさむ恐れがあります。

■取り付けかた

「上側」と書いてある方を上にして、フィルター取り付け台とフィルターの矢印（▶）の位置に合わせ、フィルター取り付け台にセットし、カチッと音がするまで下に押し下げます。

水槽カバーは

水槽カバーに若干の水滴やほこりが付着することがあります。
ぬれていたり、汚れが目立つ場合には乾いた布で拭きとってください。

柔軟仕上剤投入ケースは

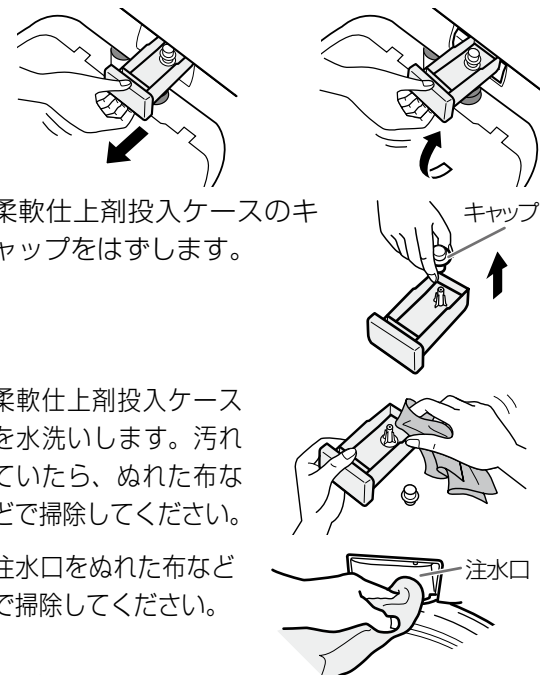
ケースをはずして洗ってください。また注水口の汚れは拭きとってください。

■はずしかたとお手入れ

1 柔軟仕上剤投入ケースを手前に引き、上に持ち上げ、はずします。

2 柔軟仕上剤投入ケースのキャップをはずします。

3 柔軟仕上剤投入ケースを水洗いします。汚れていたら、ぬれた布などで掃除してください。

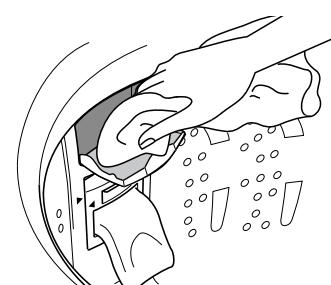
4 注水口をぬれた布などで掃除してください。

■取り付けかた

1 柔軟仕上剤投入ケースのキャップを取り付けます。
キャップは必ず取り付けてください。キャップを取り付けずに運転すると柔軟仕上剤が投入されません。

2 はずすときと同様に斜めに持ち上げ、注水口に合わせて奥に押し込みます。

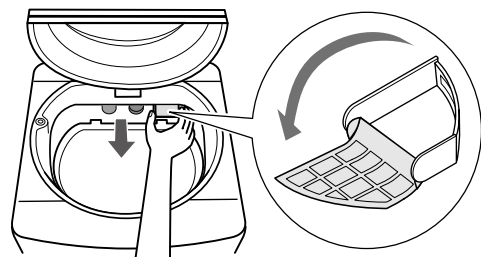
洗剤・漂白剤投入口は

- 洗剤などが残っている場合は拭きとるか水で洗い流してください。
- 洗剤・漂白剤投入口の水気は拭きとってください。

••→（つづく）

乾燥フィルターは

乾燥運転後必ず掃除してください。

■はずしかた

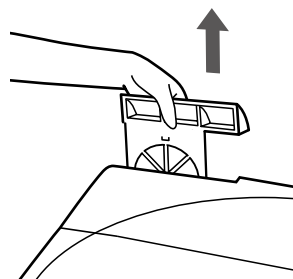
- 両側のつまみを持って手前に引き抜きます。フィルターのふたを開き、たまった糸くずを掃除機や、やわらかいブラシなどで取り除き、フィルターのふたを確実に閉めてください。

■取り付けかた

- フィルターのふたを押して確実に閉じます。両側のつまみを持ってフィルターを▲マークが見えるまで押し込み取り付けます。

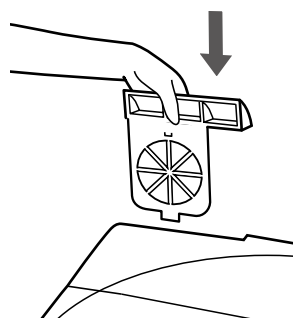
吸気フィルターは

1ヶ月に1回程度掃除してください。

■はずしかた

- 手掛け部を持ち、上へ引き上げます。フィルターにたまったほこりなどを掃除してください。

■取り付けかた

- 手掛け部を持ち、両側の溝を合わせ下に確実に押して取り付けます。

- フィルターを掃除しないと衣類に糸くずが付着したり、乾きが悪くなります。
- フィルターを取り付けずに運転すると、ほこりなどが機内に入り故障の原因になります。
- 乾燥フィルター・吸気フィルターが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。P61

洗濯・脱水槽のお手入れ

（槽クリーン）ボタンで「槽洗浄」と「槽乾燥」が選べます。

■洗濯・脱水槽を乾燥させたいとき

槽乾燥コース

- 洗濯終了後に「槽乾燥」運転を行うと、洗濯・脱水槽の湿気を取り除くことができ、黒カビの発生を抑えることができます。「カビプロテクト自動乾燥」を設定していない場合は、1週間に1回程度行ってください。

※衣類は入れないでください。

1. **電源を入れ（槽クリーン）を2回押し、「槽乾燥」を選ぶ**
   - 行程は表示されません。コースランプが点滅します。
2. **ふたを閉め（スタート・一時停止）を押す**
   - 約15分間、高速で回転しながら温風を吹き出し、洗濯・脱水槽を乾燥します。

お願い
- 洗濯・脱水槽の黒カビの発生は、使用環境によって異なります。
- 1度付いてしまった黒カビは「槽乾燥」コースで取り除くことはできません。定期的に「槽乾燥」「槽洗浄」コースを行うことをおすすめします。P55

■洗濯・脱水槽を掃除したいとき

槽洗浄コース

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。
また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。右に示した例の場合などは、1ヶ月に1回程度「槽洗浄」を行ってください。
「のりづけを行った」場合は、洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために「槽洗浄」を行ってください。

こんな場合は「槽洗浄」をおすすめします。
- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

槽洗浄の行程

行程	時間
給水・回転（※1）	約11分
つけおき	約20分
洗い	約3分
排水・脱水（※2）	約3分
給水・回転（※1）	約11分
すすぎ	約3分
排水・脱水（※2）	約3分

※1 低い水位から順番に水をためながらパルセーター（回転板）が回転します。ふろ水の場合は、若干動作が異なります。
※2 排水しながら脱水します。

1. **電源を入れる**
2. **（槽クリーン）を1回押して「槽洗浄」を選ぶ**
   ▶ **必要に応じて（ふろ水）を選ぶ** P34
3. **（スタート・一時停止）を押す**
   - 行程は表示されません。コースランプが点滅します。
4. **パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を約300mL入れる**
   - 最初の給水時に入れてください。
   - 衣類は入れないでください。
5. **内ふた・ふたを閉める**
   - ふたを開けたまま運転すると、脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了
- ブザーで終了をお知らせ。
- カビプロテクト自動乾燥を行います。
（「カビプロテクト自動乾燥」点灯時）P22

- 連続して「槽洗浄」コースを行わないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。
使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P61

ステンレス槽などのさび（もらいさび）は

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。
※金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなりますので使用しないでください。

ステンレス槽や内ふたなどのステンレス部分はさびにくい性質がありますが、万一のさびの発生を防ぐため、次のことをお守りください。

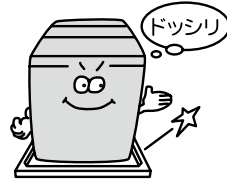
- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしないでください。
- 断水後は鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってから使用してください。
- 柔軟仕上剤などが付着したらすぐにふきとってください。

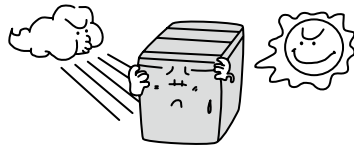
据え付け

正しく設置しないと振動や騒音が大きくなったり途中で運転が止まる原因になります。
※別紙の「据え付け時のお願い」をごらんください。

据え付け場所の選びかた

しっかりした水平な床に据え付けます。

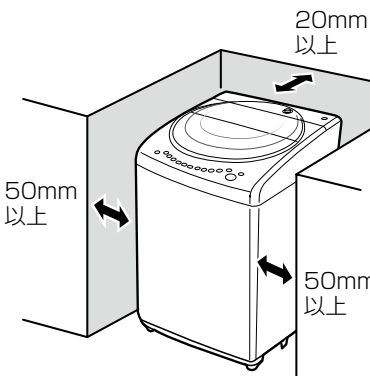
●ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなり危険です。防水パンをご使用ください。

直射日光のあたる場所はさけます。

●プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

冬期凍結するおそれがある場所はさけます。

窓や換気扇のない場所はさけます。

●乾燥時、壁や床が結露を起こす恐れがあります。

据え付けに必要な寸法を確認する。
本体は左右の壁から 50mm 以上、背面から 20mm 以上離します。(水栓からも 50mm くらい離してください。)

●壁面とのすき間が狭くなると、乾燥性能が低下したり、壁との接触による異常音の原因となります。
●クローゼット(収納庫など)のように周囲が囲まれた場所には設置しないでください。
●前面は開放し、上面は壁などから 500mm 以上離してください。

[消防法基準適合組込形]

建築物の可燃物などからの離隔距離は表にかかげる値以上の距離を保ってください。
この洗濯乾燥機は[消防法設置基準]に基づく試験基準に適合しております。

場所	離隔距離(mm)
左方	50
右方	50
後方	20
下方	0

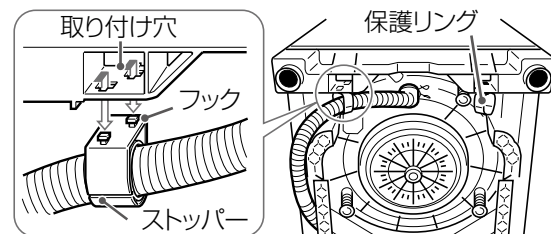
⚠警告

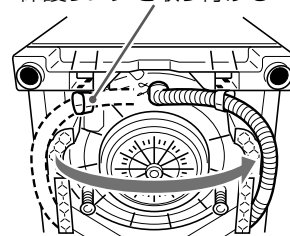
浴室や風雨にさらされる場所には設置しない
感電や漏電による火災の原因となります。
水場での使用禁止

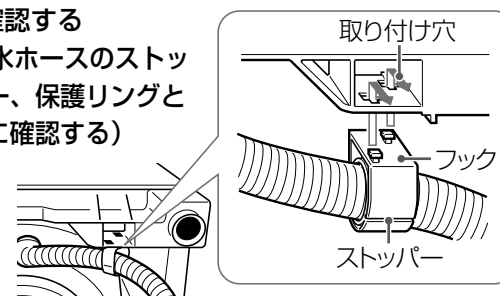
排水ホースの付け換え

工場出荷時は排水ホースは向かって右側にセットされています。
左側から排水したい場合は、下に示した手順で付け換えてください。

1 **本体の前面が下になるようにダンボールなどの上に倒す**

2 **ストッパーを奥側(洗濯機上方側)へ押し上げ、台板からはずし、ホースをはずす**

3 **保護リングも同じ手順ではずす**

4 **ホースを洗濯機左側にし、ストッパーを台板の取り付け穴にはめ込み、手前に引く**

5 **3 にてはずした保護リングを反対側の取り付け穴にはめ込み、手前に引く**

6 **フックが取り付け穴2箇所にかかっていることを確認する**
(排水ホースのストッパー、保護リングともに確認する)

7 **付け換え後に必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認する**
● ストッパーをホースからはずしたり位置を変えないでください。
水漏もれや異常音の原因となります。

⚠注意

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない
プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

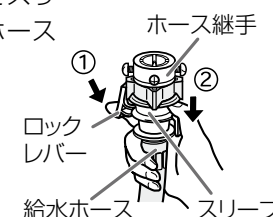
洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する
ねじやホース接続などの緩みがあると、水もれして思わぬ被害をもたらします。

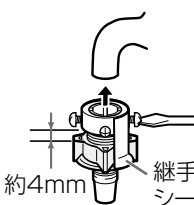
水もれ確認

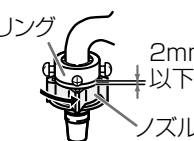
給水ホースの取り付け

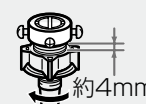
確実に取り付けないと水もれの原因になります。ホース継手は付属品のホース継手を使用してください。ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓に取り付けられている場合は、必ず別売の「給水栓ジョイント」(CB-J6)に交換してください。交換しないと給水ホースが外れて、思わぬ被害を招くことがあります。
＊取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P68

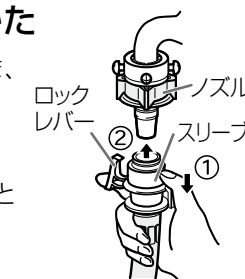
■ホース継手の取り付け

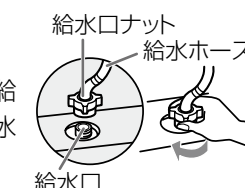
1 給水ホースのロックレバーを押し①そのままの状態でスリーブを引き下げて②、ホース継手からはずします。

2 蛇口の直径を確認します。
●蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。

3 ホース継手の4本のネジをゆるめ、蛇口に押しあてます。

4 ネジ4本を均等に締め付けます。このときノズルとリングのすき間が約 4mm であることを確認します。
●壁側になるネジ1本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。

5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

6 ノズルとリングのすき間が 2mm 以下になっているかを確認します。

●ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
●使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
●ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。
●引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約 4mm になるようにノズルをゆるめてから、上に示した手順に従って取り付けてください。水もれを防ぐためです。

■給水ホースのつなぎかた

1 スリーブを引き下げたまま、給水ホースを差し込みます。

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げます。

3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認します。

4 給水ホースの先についている給水口ナットを洗濯機本体の給水口にしっかり締め付けます。

5 水栓を開き水もれがないか確認します。

●給水ホースが乾燥ユニット下方の吸気口をふさいでいないか確認してください。
●1度水を通してからホースをはずすと水が飛び散ります。P52
●給水ホースの延長は別売の「給水延長ホース」を使用してください。

P61

■水栓の形状

横水栓が適しています。

●自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ給水栓に取り付けの場合は別売の「給水栓ジョイント」(CB-J6)を使用してください。
●緊急止水弁付洗濯機用水栓で、一部当社継手と合わないものがありますので確認してください。P61
●洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」(JB-11)の利用をおすすめします。
分岐水栓
ホース継手
●給湯設備には取り付けないでください。
●水栓は洗濯終了後、必ず閉じてください。
●水栓が合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

(つづく)

⚠注意

洗濯乾燥機底面から手を押し込まない

けがをする恐れがあります。別売の脚キャップの取り付けなどは側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

据え付ける前に

■排水口の清掃

洗濯機を据え付ける前に排水口の位置の確認と、清掃をしてください。

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいものです。
放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。
洗濯機を据え付ける前に排水口の清掃をしてください。

据え付けかた

脚の調節は、本体上部を支えながら行ってください。
本体底部は持たないでください。

1 ガタつかないよう脚を調節する

※調節した後は必ずナットを Ⓑ に回してしっかり固定してください。また、本体前側の底部が床に当たらないように調節してください。当っていると振動や異常音の原因になります。

調節脚　台板

2 水準器の気泡の位置を確認する

- 水準器にある基準線の内、その内側が 1 本も気泡の中に入っていない場合は、別売の脚キャップで高さを調節してください。P61
- 脚キャップは、本体の固定脚に下からはめ込んで取り付けます。調整脚には取り付けできません。

※**水準器は、真上から見てください。**

○：調節不要です	×：調節してください
基準線の内側が気泡の中に入っている 例:	基準線の内側が気泡の中に入っていない 例:

3 水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に別売の脚キャップを取り付ける（調節脚も合わせて調節します）

- 右側の脚に別売の脚キャップを取り付けます（調節脚を回して高さ調節します）。P61

（例）洗濯乾燥機が右側に傾いている場合

※詳しくは別添付の据え付け時のお願いをごらんください。

⚠警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

基準線の内側が気泡に入っていない場合

水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に別売の脚キャップを取り付け、調節します。P61
（調節脚も 1 の手順に従い、合わせて調節します。）

- 気泡が片寄っている方向が高くなっていますので、その反対側の脚を高くするように調節してください。

■下表の見かたおよび別売の脚キャップの取付方法

3mm
＋
6mm

調節方法例 ／ 水準器の気泡の方向	※○印の中の数字に合う別売の脚キャップを脚に取付てください。（調節脚については回して調節してください） ※下表は水準器の気泡が基準線より約1mm離れた場合のものであり、これ以上はみ出している場合はまず、板などを敷いて傾きを少なくしてから調節してください。			
1 気泡の位置が水平、垂直方向の場合 ↑後面 左← →右 ↓前面	脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ3mm+6mm 2個	脚キャップ3mm+6mm 2個
2 気泡の位置が水平、垂直方向に対して斜めになっている場合 ↑後面 左← →右 ↓前面	脚キャップ6mm 2個	脚キャップ6mm 脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ 6mm 脚キャップ 3mm 脚キャップ3mm	脚キャップ 6mm 脚キャップ 3mm+6mm

■調整後

洗濯機の対角を押え、がたつきがないか確認してください。

- 基準線の内側に気泡に入っていても、がたつきがあると振動が大きくなったり、異常音が出たりします。がたつきがある場合は、再調節してください。

アース線の取り付け

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

※次のようなところにはアース線を接続しないでください。
（法令などで定められています）
- ガス管、電話線や避雷針、水道管

アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。法令により、電気工事士による D 種接地工事が必要です（費用は有料です）。

排水ホースの取り付け

排水ホースは洗濯機右側下部より引き出してください。
※詳しくは別添の「据え付け時のお願い」をご覧ください。
排水口には糸くずがたまりやすいものです。放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。

■排水口への取り付け

- 排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。

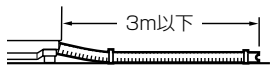
- ホースの先にスキマをもたせます。ホースを途中で切るときは、段部を切った後、先端にスリーブを差し込んでください。

- 防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

■排水口が洗濯機の下にあるとき

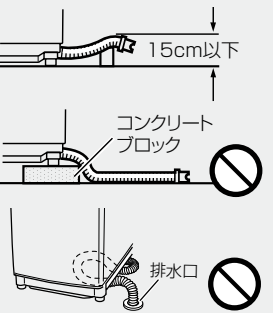
そのまま使用するとホースに穴があき、水もれします。必ず別売の「真下排水パイプ」（THP-2　長さ 0.2m、THP-3　長さ 0.4m）をご使用ください。P61
「真下排水パイプ（THP-2,THP-3）」は洗濯機の左右側面または後部から使用してください。前部からは使用できません。

■排水ホースの延長

- 別売の「排水延長ホース」を使用してください。
平らな場所で 3m まで延長することができます。P61
3m以下
- ホースは水が流れやすいようにしてください。

■糸くずフィルターボックスの取り付け

- 排水口の糸くずが気になるときは、別売の糸くずフィルターボックス（THB-100）を使用してください。排水口のつまりを防ぎます。

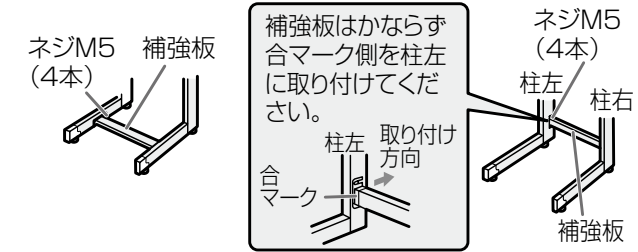
お願い

- 敷居や排水ホースが高いと排水できないことがあります。
- ホースのこすれに注意してください。またホースを洗濯機の下に入れないでください。ホースに穴があき、水もれの恐れがあります。

衣類乾燥機とセットで使うとき

衣類乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれていると排水できないので、衣類乾燥機のご使用前に確認してください。ドライヤースタンドを使用しますが、洗濯機に合わせてスタンドの幅や高さを調節します。

- 直付け式のドライヤースタンドは使用できません。
- 防水パンがある場合は、床置きのドライヤースタンドも使用できません。

■床置きのドライヤースタンドを使用するとき

補強板を必ず後側に取り付け直してください。
後側に取り付けられないものは台板の切り欠き部（凹部）に補強板がくるように洗濯機本体を設置してください。

■除湿乾燥機の排水ホースについて

- 衣類乾燥機の排水は別売の「衣類乾燥機用排水ホース（1.5m）」を使用し防水パンや排水口に排水してください。洗濯機の排水ホースとつなげる場合は別売の「排水ジョイントセット　DJS-1」を使用してください。排水口が洗濯機の下にあるときは、別売の「真下排水パイプ（THP-2　長さ 0.2m、THP-3　長さ 0.4m」と「排水継手 1」が必要です。P61

別売部品

ご購入の際は、お買い上げの販売店までお申しつけください。

［標準価格は2007年6月現在･税込］

こんなときに	部品名	部品コード･型名	標準価格
給水ホースを延長したい 付属品の給水ホースに継ぎたして使用してください	給水延長ホース　長さ0.5m	42040662	1,575円
	給水延長ホース　長さ　1m	42040663	1,785円
	給水延長ホース　長さ　2m	42040664	2,520円
	給水延長ホース　長さ　5m	42040665	4,095円
自在水栓、万能ホーム水栓にホース継手を取り付けるときに	給水栓ジョイント	CB-J6	2,520円
洗濯機専用に水栓を設置したいとき	分岐水栓	JB-11	2,100円
ふろ水用給水ホースの長さが4mで足りないとき	ふろ水用給水ホース フィルター付長さ7m	42040649	1,890円
ふろ水用給水ホースを傷めてしまう恐れがあるとき	保護スリーブ	42040658	525円
排水ホースを延長したい	排水延長ホース 長さ1.2m	42040679	1,470円
排水口が洗濯機の下にあるとき	真下排水パイプ　長さ0.2m	THP-2	1,470円
	真下排水パイプ　長さ0.4m	THP-3	1,470円
衣類乾燥機の排水ホースと洗濯機の排水ホースをつなげたいとき	排水ジョイントセット 付属品：衣類乾燥機用排水ホース1本(1.5m) 排水ホースバンド1個(洗濯機用)	DJS-1	1,575円
	排水継手1 (真下排水パイプ使用時)	42041112	945円
据付場所に防水パンがないとき ＊気温が高く水温が低い場合には洗濯機に露がついて(結露)床面を濡らすことがあります。	洗濯機トレー	TZ-10	3,360円
毛布コースを使用するとき	毛布洗いネット	TMN-47	4,725円
糸くずフィルターが破れてしまったとき	糸くずとりネット　フィルター上	42044639	420円
ふろ水用給水ホースのフィルターが詰まってしまったとき	ふろ水用給水ホース フィルター（黒　緑）	42044562	263円
洗濯･脱水槽を掃除するときに	洗濯槽クリーナー （塩素系）	90004003	2,100円
乾燥用フィルターが破れてしまったとき	乾燥フィルター	42019312	1,260円
	吸気フィルター	42019313	945円
水準器の基準線が気泡の中に入らないとき	脚キャップ（6mm用　3mm用）	42006207	630円
排水口の糸くずが気になるとき	糸くずフィルターボックス 付属品：排水ホース1本(長さ750mm) 排水ホースバンド2個	THB-100	3,675円

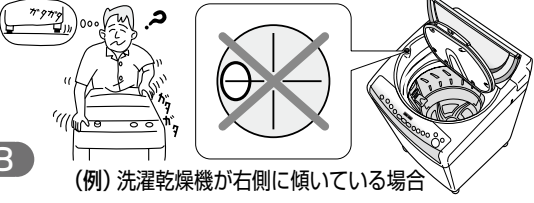
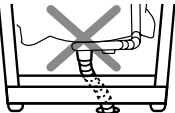
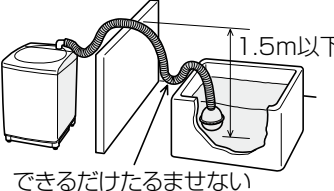
こんなときは故障ではありません

行程	状　態	理　由
運転前	初めて使用するとき 排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	運転がすぐにスタートしない 洗濯・脱水槽とパルセーターが動く	●クラッチを切り換える動作です。
洗い	給水前・給水中に パルセーターが回る	●給水前→洗濯物量の検知をしています。 ●洗い給水中→効率よく洗剤を溶かしています。
	洗いが始まったのに 給水しない	●「ホット洗浄」で運転していませんか。「ホット洗浄」では、衣類や洗濯・脱水槽を温めてから給水が始まります。 P23
	洗濯途中で給水する	●濃縮洗浄が点灯していると低い水位から水を追加しながら洗います。 ●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。
	ふろ水利用を選んだのに水道水が給水される	●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるため、水道水を約 15 秒〜45 秒給水します。また、ふろ水が正しく給水されないと水道水になります。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●濃縮洗浄は少ない水量で水を追加しながら洗うため、はじめは水が少なくみえます。水位表示が点滅している場合は、まだ給水が終わっていません。 ●水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていない場合は洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少ないあるいは多いと感じる場合は、自動設定を微調整することが出来ます。 P51
すすぎ	最終すすぎ水に にごりがある	●洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときはすすぎ回数を増やすか、シャワーすすぎをためすすぎにしてください。 P26 P50
	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●洗濯・脱水槽内に水がないときは衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
	シャワーすすぎなのに ためすすぎになる 水位を変更すると すすぎの回数が変わる	●25L 以下の水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ●シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。 P11
脱水	脱水したのに よくしぼれてない	●衣類の種類により、脱水性能が変わります。 タオルケットの厚手の部分など脱水ムラになることがあります。
	脱水運転が始まらない 電源が入らない	●停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。なお、脱水中に電源を切ると洗濯・脱水槽の回転が止まるまで電源は入りません。
	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	●洗濯物が片寄ると、安全スイッチが働き片寄りを自動修正します。ためすすぎによって衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※このような修正を 2 回繰り返しても直らない場合は「E31」または「E32」と表示しブザーが鳴ります。 P66
	脱水中にファンの音がする	●乾燥用送風ファンの音です。

行程	状　態	理　由
乾燥	乾きが悪い （乾燥終了しても乾いていない物がある）	●脱水時間 4 分以下、手絞りの場合など脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ●「アイロン」「ちょっと（30 分）」コースで運転していませんか。 P38 ●乾きやすい物と乾きにくい物が混ざっていませんか。 ●内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めましたか。 ●衣類の量が多すぎませんか。 乾燥容量オーバー表示のランプが点滅していませんか。 P9 「標準」「化繊 6kg」「念入り」コース P38 「そのまま（2 時間）」コース P40 ●脱水後の衣類をほぐして入れましたか。 ●乾燥フィルター、吸気フィルターの掃除をしていますか。 P54 ●設置場所の温度が低すぎませんか。（5℃以下） 据え付けの状況を確認してください。 ●洗濯時、温水を使っていませんか。 （乾燥前に本体の温度が高いと乾燥検知が正常に動作しない場合があります）。 ●本体背面が壁などに接していませんか。（2cm 以上離れていますか） ●閉めきった狭い場所や換気の不十分な場所に据え付けていませんか。 ●いつも乾きが足りないまたは乾きすぎると感じる場合は自動設定を調整することができます。 P51
	乾燥後の衣類のシワがひどい	●乾燥量を多めに運転していませんか。 ●乾燥のみの運転のとき、脱水後の衣類をほぐし、シワをのばして入れましたか。
	衣類の静電気が気になる	●洗濯時に柔軟仕上剤を使用してください。静電気を軽減することができます。
	衣類が黄変する	●水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
	室温があがる 床・壁などがぬれる （結露する）	●換気を十分にしてください。 ※床面が結露する場合は、別売の洗濯機トレーをお使いください。 P61
	本体上部が熱い	●ヒーターが入っているためです。運転中や運転終了直後は取手以外はさわらないでください。
	乾燥運転中に本体がゆれる	●衣類をほぐして入れないと、衣類が片寄ったりからみやすくなります。 ●衣類の脱水が十分でなかったり、量が多すぎませんか。 P41
	乾燥中ファンの音が気になる	●大風量で回転するファンの風切音で、異常ではありません。 ●室温が高いときは、さらに大風量にするためファンの音が変わることがあります。
その他	残時間表示が途中で変わる 仕上がり時刻を過ぎているのに 運転が終わらない	●表示された残り時間は目安です。時間を補正しながら表示するため、実際の時間とは異なります。所要時間は、洗濯物の種類や量、水温、室温、水圧、排水状態、布の片寄り具合、センサー検知によって時間が変わります。
	ボタンを押しても洗濯が「標準」コースのまま	●濃縮洗浄サインが消灯になっていませんか。 このときの「標準」コースは、洗いの始めに設定水位まで給水します。
	濃縮洗浄サインが点灯しない	●「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは濃縮洗浄を行いません。 ●濃縮洗浄サインが点灯していない「標準」コースの場合は(洗濯)や(洗乾)を押して一巡させてください。 P67
	オートパワーオフしない	●エラー表示などがでていませんか。表示を確認してください。 P66 ●ソフトキープ運転やカビプロテクト自動乾燥ではありませんか。 P22 P41
	水槽カバーに水滴などが付着する	●若干の水滴やほこりが付着することがあります。ぬれていたり、汚れが目立つ場合には乾いた布で拭き取ってください。 P53

（つづく）

行程	状　態	理　　由
その他	洗濯物に汚れが付着した	●粉石けんや液体石けんを使用していませんか。P48 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。P48 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ※以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。P55
	洗剤が衣類や糸くずフィルターに残る	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。P15 洗剤残りが気になる場合は、すすぎ回数を増やしたり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。
	鉄さびを多く含んだ水が出る	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
	異臭がする	●使用初期時、蛇腹ホースが臭いを発生することがあります。 使用時間が経つにつれ臭いは減っていきます。
	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	“コン” “カチン” と音がする（スタート/一時停止）を押したときや運転中に音がする	●（スタート/一時停止）を押したときに“コン”と音がしますが異常ではありません。 ●「洗い」または「脱水」への切り換え時、乾燥運転中に“カチン”と音がしますが故障ではありません。
	ラジオに雑音が入る テレビに線が入る	●テレビやラジオから 3m 以上離してください。
	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

⚠警告　**改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない**

- 火災、感電、けがの原因となります。
- 修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

こんなときは	調べるところ
運転しない	●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「入」を押しましたか。 ●スタート / 一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではありませんか。P42

こんなときは	調べるところ
水もれ	●水栓の形状は適していますか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミがつまっていませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ●排水ホースは正しく付け換えられていますか。 点検してください　継手 P57　給水口ナット P57　排水ホースはずれ P60
異常音が出る 振動が大きい	●洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。台板が床に当たっていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。P58 （例）洗濯乾燥機が右側に傾いている場合 ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。 ●内ふたは確実に閉まっていますか。 ●乾燥フィルターは確実に取り付けられていますか。P54 ●台板が床に当たっていませんか。 脱水の振動で音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水や乾燥のときの振動が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●排水ホースのストッパーを台板からはずして使用していませんか。 ●排水ホースのストッパーが台板にしっかりと固定されていますか。P56 ●排水ホースを真下排水パイプを使用せずに、直接排水口にいれていませんか。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。P60
柔軟仕上剤が流れ出てしまう	●柔軟仕上剤投入ケースのキャップのつばの上まで柔軟仕上剤を入れていませんか。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。
ふろ水が減っていない ふろ水を給水しない	●浴槽の中に残り湯はありますか。 ●ふろ水ボタンを押して、ふろ水利用の設定をしましたか。 ●ふろ水用給水継手はふろ水給水口に確実に差し込まれていますか。P34 ●ふろ水用給水ホースがつぶれていたり、穴が開いていませんか。 ●ふろ水用給水ホースフィルターの先端が水より浮いていませんか。 ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検し、確実に沈めてください。P52 ●ホースがたるんでいたり、ホースの最高点までの高さが 1.5m 以上ありませんか。 1.5m以下　できるだけたるませない
ふろ水用給水ホースが縮む	●ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検してください。P52

※点検しても直らない場合はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P68

表示部にこんな表示が出たら

※下記のとおりに処置しても直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P68

表示	調べるところ	
E 1	排水ホースに次のような異常がありませんか? ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろ、糸くずなどがつまっていませんか。	➡●点検後ふたを一回開閉し、(スタート一時停止)を押してください。
E 21	●ふたが開いていませんか。	➡●ふたを閉めてください。
E 23	●ふたが完全に閉まっていますか。 ●ふたロックができていますか。	➡●点検後電源を入れ直してから、(スタート一時停止)を押してください。
E 31 E 32	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 ● E 1 と同じ症状がありませんか。→ E 1 へ ● E 31 と同じ症状がありませんか。→ E 31 へ	➡●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
E 5	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 (極端に水道水圧が低い(毎分約3L以下)場合、「E5」表示が出ます)	➡●点検後ふたを一回開閉し、(スタート一時停止)を押してください。
E P	●ふろ水ポンプが凍結していませんか。 (凍結していない場合は修理を依頼してください)	➡●電源を入れ直し、水道水給水で行ってください。
H	●洗濯・脱水槽が高温になっていませんか。 ●乾燥運転中に一時停止していませんか。 P43	➡●ふたを開けたいときはふたロック表示が消灯するまでお待ちください。
A 「A」を表示しています	●乾燥運転するのに洗濯・脱水槽内に水が入っていませんか。 P39	➡●電源を入れ直し、排水・脱水を行ってから乾燥運転を行ってください。
F	●洗濯物を入れすぎていませんか。 ●洗濯物がからんでいませんか。	➡●洗濯物を減らしたり、ほぐして入れ直してから(スタート一時停止)を押してください。

※下記の表示の場合は故障です。電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P68

E A　E F　E H　E L　E 22　E 4　E 9

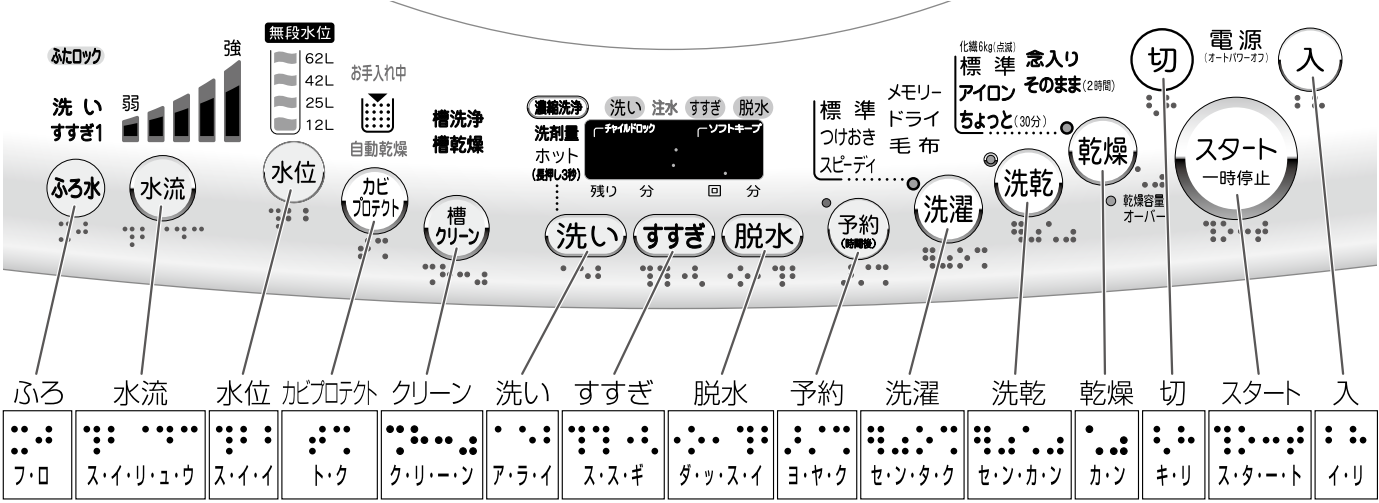
E c　E 6　E 7　E 8　（E c　E 6　E 7　E 8 の表示では、E c5 のように、3ケタ目に数字が表示されます。）

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院、また、寮や病院など一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合や薬品が付着した衣類を乾燥する場合には、短時間で部品の交換が必要になることがあります。
この場合は保証期間の対象になりませんので、原則として有料修理となります。
お買上げの販売店にご相談の上、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

点字および操作音について

■点字

●操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
●カタカナで記載しているのが点字内容です。

■操作音

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

● 1 回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	ふろ水	水流	水位	カビプロテクト	槽クリーン	洗い すすぎ 脱水 予約	洗濯	洗乾	乾燥
起　点	設定なしの状態	強	1 番上の水位	設定なしの状態	槽洗浄(点灯時)	設定なしの状態	標準(濃縮洗浄点灯時)	標準(濃縮洗浄点灯時)	標準

仕様

本　体　(　)内は AW-70VE の場合

種　類	洗濯乾燥機	標準洗濯容量	8.0kg (7.0kg) [乾燥時の布の質量]
電　源	AC100V　50Hz-60Hz 共用	標準脱水容量	8.0kg (7.0kg) [乾燥時の布の質量]
電動機の消費電力	洗濯時　440W (420W)	標準乾燥容量	4.5kg (4.0kg) [乾燥時の布の質量]
電熱装置の消費電力	1000W	標準水量	高水位 62L (60L)
		標準使用水量	125L (120L)
乾燥時の消費電力	1100W	水道水圧	0.03 ～ 1MPa [0.3 ～ 10kgf/cm²]
外形寸法	幅 600mm ×奥行 605mm ×高さ 1010mm		
製品の質量	46kg	洗濯方式	うず巻式

ポンプ (本体に内蔵)

電　源	AC　100V　50Hz-60Hz 共用	揚水量	12L ／分 (実揚程 1m、ホース 4m のとき)
消費電力	40W		

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

お買い物、お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

•「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
•お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
•利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝電気洗濯乾燥機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

62～66ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	洗濯乾燥機
形名	AW-80VE/AW-70VE
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6248079401